

第2次富山市総合計画

(後期基本計画 令和4年度～令和8年度)

令和5年度 実施計画

～ 人・まち・自然が調和する 活力都市とやま ～

富 山 市

目次

第1部 実施計画の考え方	1
1 策定目的	1
2 位置付け	1
3 計画期間	1
4 対象事業	1
5 成果重視のまちづくり	2
6 財政の見通し	3
第2部 ネクストステージ重点プロジェクト	5
第3部 施策の体系	6
1 施策体系の階層構造	6
2 施策の体系	7
第4部 目標とする指標	11
I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】	11
II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】	14
III 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】	18
IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】	21
第5部 令和5年度事業計画	22
I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】	22
1 すべての世代が学び活躍できるひとづくり	22
2 いつまでも元気で暮らせる健康づくり	23
3 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり	24
II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】	26
1 人にやさしい安心・安全なまちづくり	26
2 コンパクトなまちづくり	28
3 潤いと安らぎのあるまちづくり	30
4 自然にやさしいまちづくり	31
III 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】	33
1 新たな価値を創出する産業づくり	33
2 観光・交流のまちづくり	34
3 いきいきと働けるまちづくり	35
4 歴史・文化・芸術のまちづくり	36

Ⅳ 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】	37
1 市民協働による共生社会づくり	37
2 市民の誇りづくり	38
3 しなやかな行政体づくり	38

※ 本計画に記載の数値や担当部局等については、令和5年3月23日現在のものです。

第 1 部 実施計画の考え方

1 策定目的

この実施計画は、第 2 次富山市総合計画基本構想に定める本市の都市像「人・まち・自然が調和する 活力都市とやま」の実現に向け、後期基本計画で示した施策の実効性を確保し、計画的なまちづくりを進めるために策定するものです。

2 位置付け（総合計画の構成）

総合計画は、「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」で構成します。

（1）基本構想

本市を取り巻く状況や主要課題などを整理し、長期的な展望に立った将来の都市像やまちづくりの目標とその実施に向けた施策の大綱を示します。

（2）基本計画

基本構想を受け、施策の体系化を行い現況と課題を整理するとともに、目標とする指標、施策の方向を示します。

（3）実施計画

基本計画に基づき、具体的な事業の年次計画等を示します。諸情勢の変化に的確に対応し、事業の内容やスケジュールを毎年見直しながら、実効性の確保に努めます。

3 計画期間

後期基本計画の期間は、初年度を令和 4 年度、目標年度を令和 8 年度とします。
実施計画は、後期基本計画の期間内において年度毎に策定します。

4 対象事業

この実施計画の対象事業は、第 2 次富山市総合計画のまちづくりの目標を実現するために、計画的・積極的に推進する事業（総合計画事業）です。

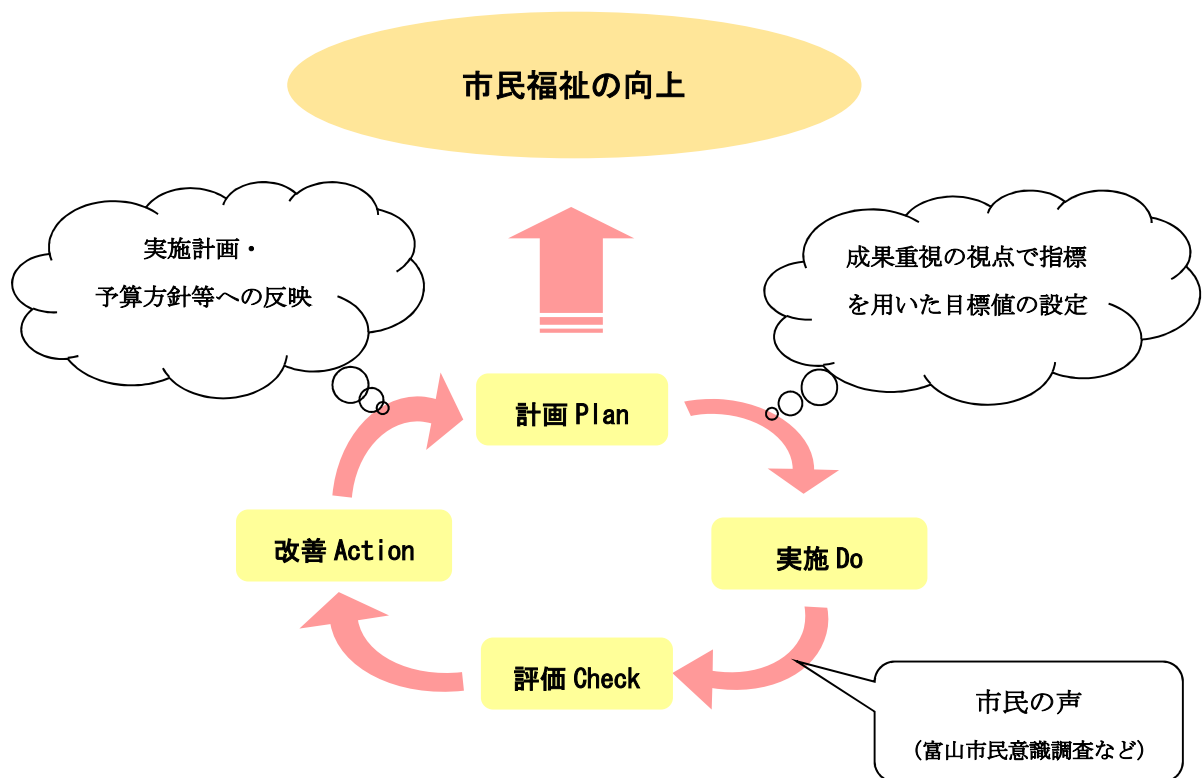
5 成果重視のまちづくり

第2次富山市総合計画では、各施策の具体的な取組方向と合わせて、施策を実施することによって得られる成果を表す指標（数値）を示すことにより、施策の目標を明確にすることとしています。

さらに、計画実施過程では、市民意識調査などにより施策の効果の把握に努め、必要に応じて計画内容の見直しを図るなど、成果を重視したまちづくりを推進していくこととしています。

【行政マネジメントサイクルのイメージ図】

一つの施策の中で、Plan(計画)から始まり、Do(実施)→Check(評価)→Action(改善)→Plan(計画)へと行政マネジメントサイクルを進めていきます。このPDCAサイクルを繰り返すことにより、より効果的で効率的な執行方法へと改善し、さらなる市民福祉の向上を図っていきます。



6 財政の見通し

(1) まちづくりの目標別の事業費

後期基本計画期間における事業費は、144,730 百万円程度と見込んでいます。

(2) 事業費の性格

事業費の額は、後期基本計画期間において、市が支出する経費の概算を示すものです。また、この事業費は、行政需要の推移や国・県の施策の動向、市の財政事情などにより変動します。

このことから、事業費はそれぞれの計画項目に関する市の財政措置の一応の目安として算定したものです。

後期基本計画における事業費

(単位：百万円)

まちづくりの目標	令和4～8年度 事業費
I すべての人が輝き安心して暮らせるまち	36,422
II 安心・安全で持続性のある魅力的なまち	91,002
III 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち	15,587
IV 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち	1,719
計	144,730

（３）財政規模の試算

まちづくりの目標別事業費算出の前提となる後期基本計画期間の財政見通しは、次のとおりです。

なお、この財政見通しでは、税制や地方財政対策、社会保障制度など、今後の制度改正等が不明確なものは、現行制度が継続するものとして試算しています。

財政見通し（一般会計）

（単位：百万円、％）

		令和４～８年度 合 計 額	構 成 比
歳入	一 般 財 源	503,097	59.8
	うち市 税	361,951	43.0
	うち地方交付税	74,589	8.9
	国 ・ 県 支 出 金	181,907	21.6
	市 債	108,647	12.9
	うち臨時財政対策債	41,349	4.9
	そ の 他 歳 入	48,220	5.7
歳 入 合 計		841,871	100.0
歳出	義 務 的 経 費	419,715	49.9
	うち人 件 費	128,744	15.3
	うち扶 助 費	183,911	21.8
	うち公 債 費	107,059	12.7
	投 資 的 経 費	124,557	14.8
	そ の 他 経 費	297,599	35.3
	歳 出 合 計	841,871	100.0

第2部 ネクストステージ重点プロジェクト

本市が将来にわたり持続可能な都市として、多くの人々から選ばれる都市であり続け、人口規模を維持し続けていくため、引き続き、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を政策の柱に、雇用や福祉、教育、文化など都市の総合力及び都市の「格」を高める施策を分野横断的に進めることが重要であることから、第2次富山市総合計画後期基本計画の策定にあたり「市民生活の質の向上」、「ひとづくり」、「SDGs」の3つの視点に立った「ネクストステージ重点プロジェクト」として、7つの「重点テーマ」を設けて、包括的かつ優先的に各種事業を展開していくこととします。

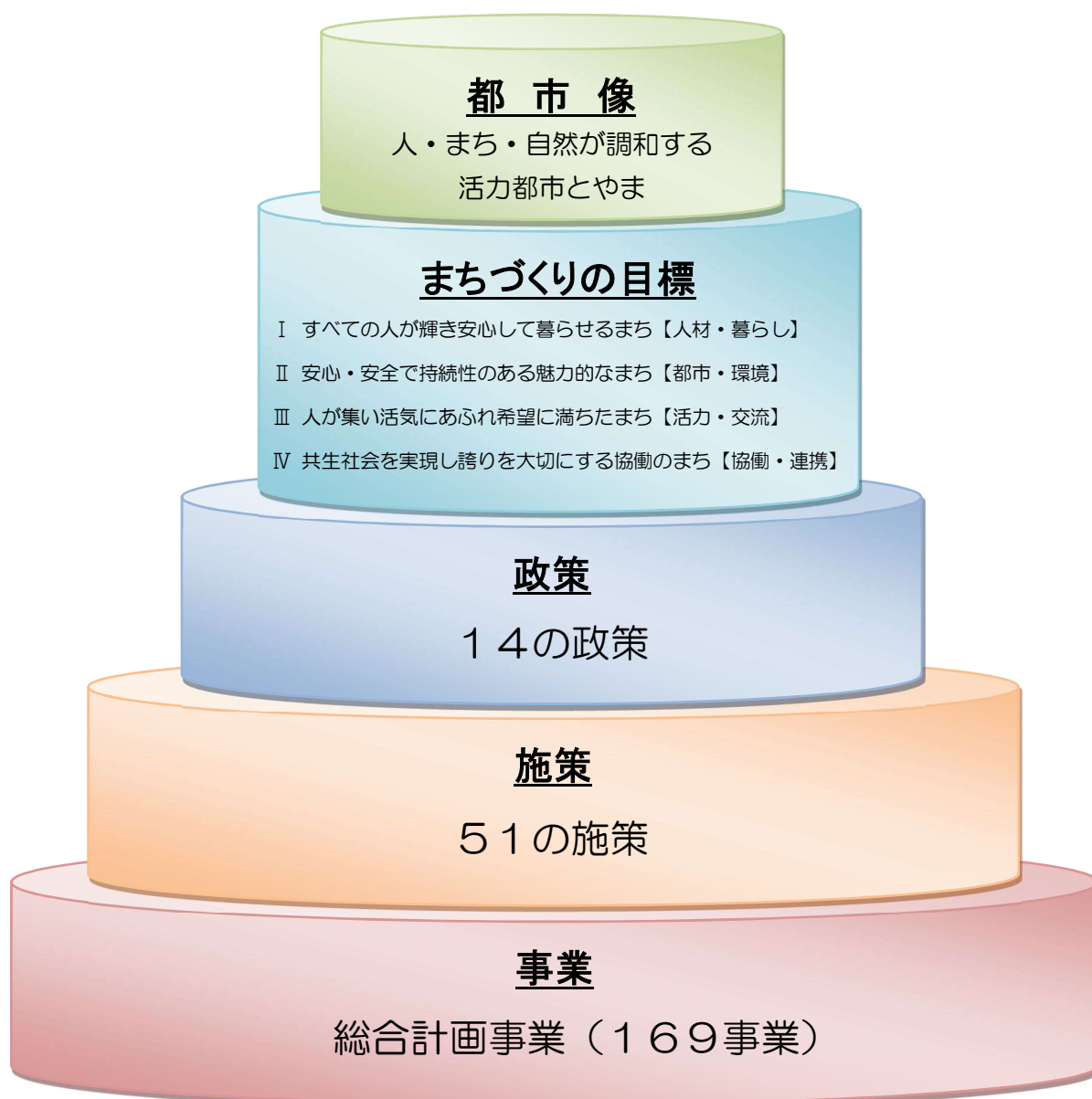
重点テーマ	方向性
コンパクトシティ政策の深化	人口減少・超高齢社会に対応するため、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを継続・深化させていくとともに、その成果が市域全体にいきわたるよう、地域生活拠点の充実や公共交通の維持、活性化等に一層取り組みます。
スマートシティの構築	産学官の連携のもと、AIやIoT等の新技術の導入や官民の各種データの活用などを推進することで、行政サービスの向上や安全・安心で利便性の高い市民生活を実現する「富山市版スマートシティ」の構築に取り組みます。
健康寿命の延伸	「団塊の世代」が75歳以上の後期高齢者となる2025年を迎える中、市民のからだと心の健康づくりを推進するとともに、医療データ等を活用した介護予防の推進や車に過度に依存したライフスタイルから、歩いて暮らすライフスタイルへの転換など、重層的な取組を推進します。
安全安心なまちづくりの推進	近年、自然災害が頻発化、激甚化する中、災害に強く回復力のある安全なまちづくりを推進するため、地域における防災力の強化、社会インフラの更新や長寿命化など老朽化対策を推進するとともに、持続的かつ適正な維持管理のため、廃止・統合を含めた社会インフラマネジメントに取り組みます。 また、新型コロナウイルス感染症をはじめ、今後の新たな感染症への備えを適切に進める必要があります。
地域を担うひとづくり	少子超高齢社会が進行する中、地域を支える担い手を育成・確保し、地域コミュニティの維持・強化に努めます。また、安心して出産・子育てができるよう、妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援する体制づくりや、保育環境、教育環境等の充実に努めます。
循環型社会づくりの推進	令和3年3月に「ゼロカーボンシティ」を表明した本市において、官民が連携し、市民や事業者が一体となって脱炭素社会の実現を図るため、再生可能エネルギーの導入拡大や活用の促進、さらなる省エネルギーを推進します。
産業基盤の強化	製造業など強固な産業基盤を生かし、さらなる産業力の強化に取り組むとともに、新たな事業分野に挑むベンチャー企業やスタートアップ企業が創業しやすい環境づくりに努めます。また、先端テクノロジーを活用したスマート農林水産業を推進します。

第3部 施策の体系

1 施策体系の階層構造

本市の目指す都市像『人・まち・自然が調和する活力都市とやま』を実現するために、4つのまちづくりの目標を設定し、その下に体系的に政策、施策及び事業を位置付けて目標を明確にした行政を進めます。

【図】施策体系の階層構造

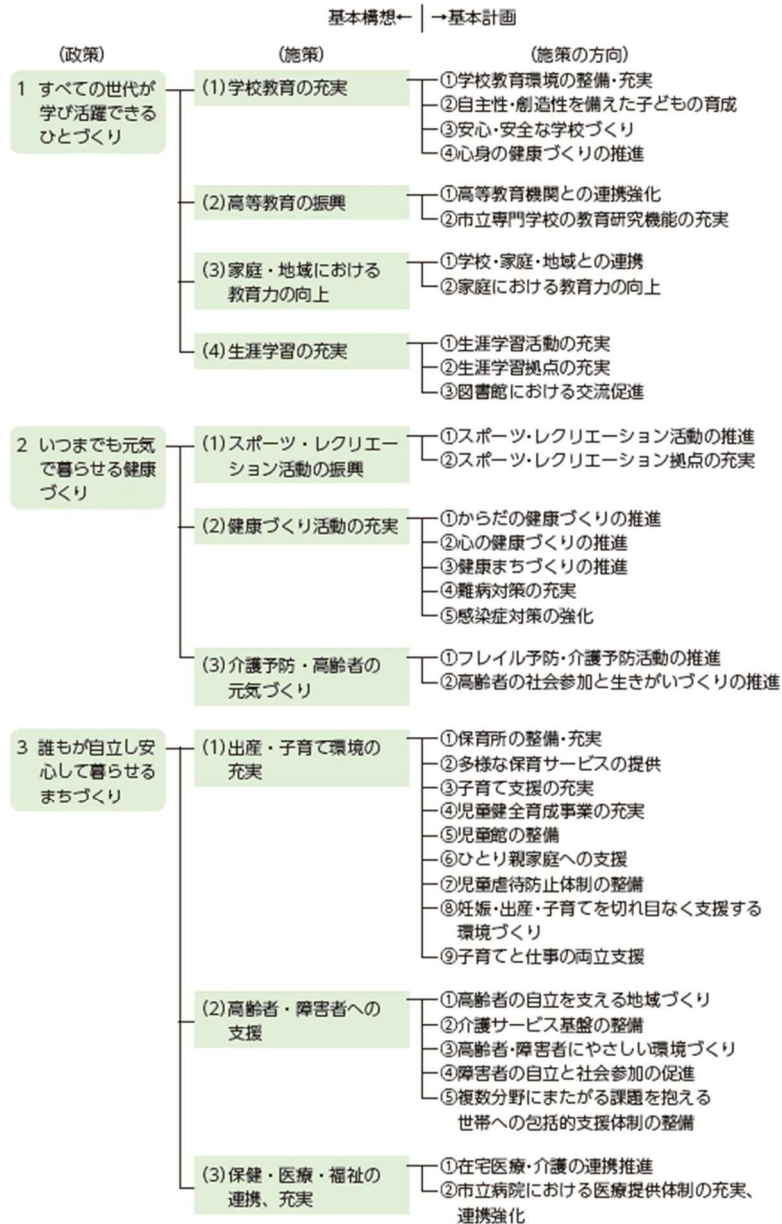


※総合計画事業 施策を実現するための事業のうち、特に計画的・積極的に推進する事業を総合計画事業と位置付けます。

2 施策の体系

まちづくりの目標

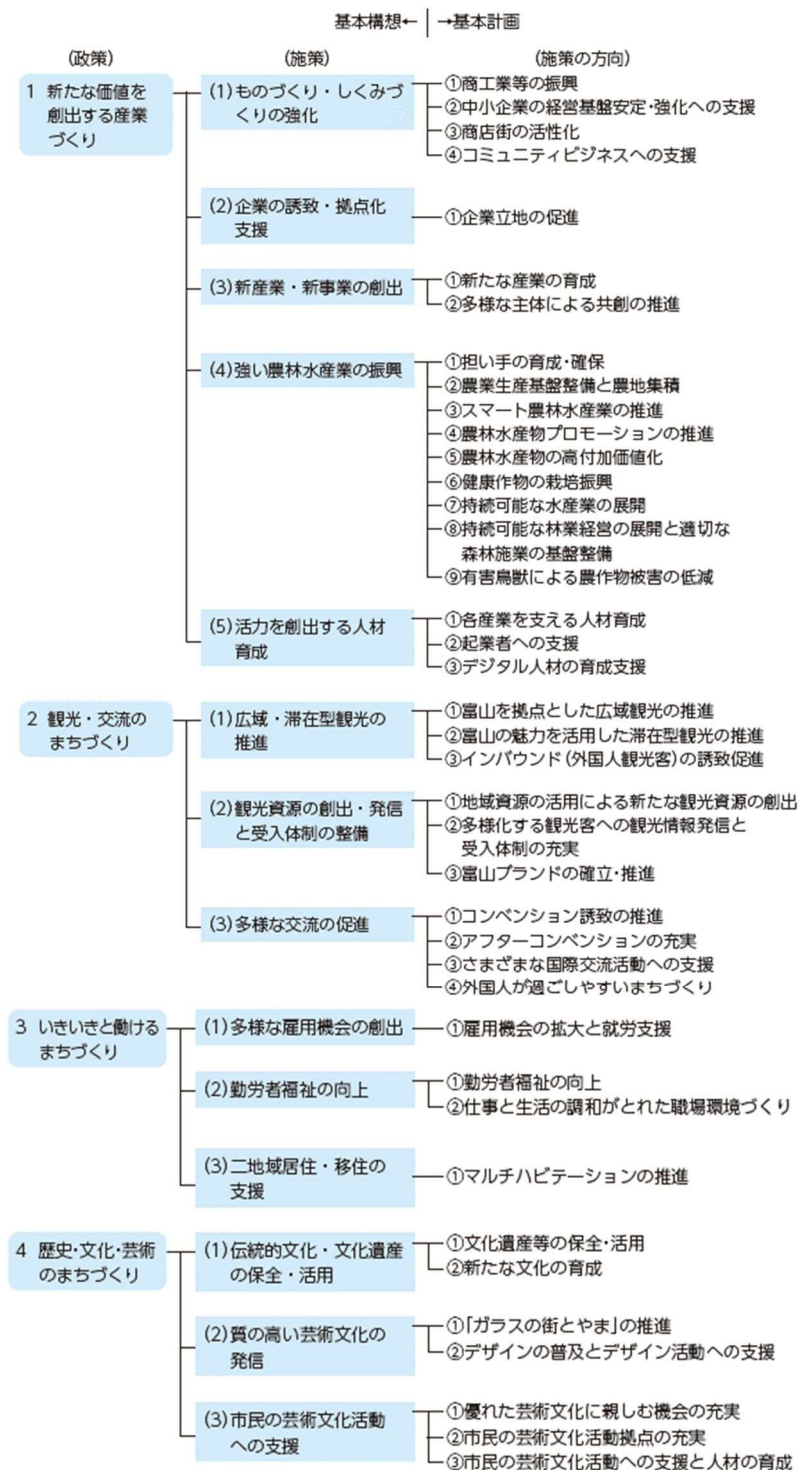
I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】



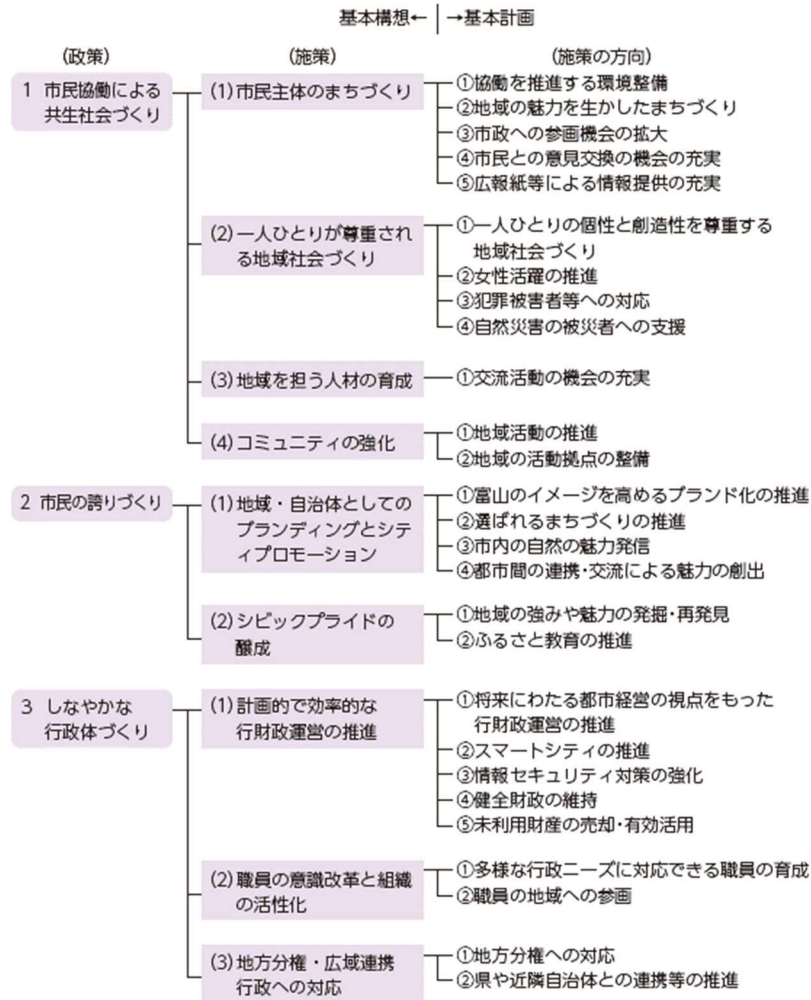
Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】



Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】



Ⅳ 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】



第4部 目標とする指標

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
政策1 すべての世代が学び活躍できるひとづくり					
（施策1）学校教育の充実《I-1-1》					
不登校児童・生徒の割合	児童生徒総数に占める不登校（30日以上欠席）児童生徒数の割合（1,000人当たり）	子どもたちが登校しやすい環境づくりを進め、令和2年度の数値を下回することを目標に、不登校児童生徒の減少を目指す。	小学校13.2‰ 中学校35.6‰ （令和2年度）	小学校18.0‰ 中学校46.3‰ （令和3年度）	小学校 9‰ 中学校 33‰
健康な児童・生徒の割合	すこやか検診における要医療・経過観察の判定を受けていない児童生徒の割合	子どもたちの健康管理を推進し、要医療・経過観察の判定を受けていない児童生徒の割合90%を目指す。	85.0% （令和2年度）	83.7%	90%
（施策2）高等教育の振興《I-1-2》					
（施策3）家庭・地域における教育力の向上《I-1-3》					
子どもかがやき教室実施箇所数	子どもかがやき教室の実施箇所数	公民館職員や教室指導者の研修により内容を充実するとともに事業の周知を図り、概ね年1箇所の実施地区増を目指す。 令和2年度の基準数値は新型コロナウイルス感染症の影響を受けているため、過去3年（平成29年度～令和元年度）の平均（44箇所）を参考とした。	35箇所 （令和2年度）	42箇所	50箇所
栄養バランスのよい朝食を食べる子どもの割合	朝食に赤・黄・緑色の3つの食品をそろえて食べる児童・生徒の割合	家庭での健全な食習慣の確立を図り、割合の増を目指す。	小学校50.7% 中学校56.1% （令和元年度）	小学校50.6% 中学校55.9%	小学校53% 中学校58.5%
（施策4）生涯学習の充実《I-1-4》					
公民館利用者数	利用状況報告書に基づくサークル等の公民館利用者数	幅広い世代へ公民館を活用した地域活動を促し、一人当たり年平均1回以上の利用を目指す。 令和2年度の基準数値は新型コロナウイルス感染症の影響を著しく受けているため、令和元年度（513,855人）を参考とした。	256,419人 （令和2年度）	332,000人	508,000人
博物館等の観覧者数	市立博物館等17施設の入館者数	展示内容等の充実を図り、毎年1%程度の観覧者数の増加を目指す。	865,823人 （令和元年度）	778,337人	930,000人
TOYAMAキラリ公益施設の来館者数	TOYAMAキラリ公益施設の利用者数	基準数値は、令和2年12月までの実績による推計値とし、累計250万人を目指す。	514,178人 （令和2年度）	625,200人	累計 2,500,000人
政策2 いつまでも元気で暮らせる健康づくり					
（施策1）スポーツ・レクリエーション活動の振興《I-2-1》					
成人のスポーツ実施率	成人における週1回以上のスポーツ（軽運動含）実施者数の割合	市民ニーズを的確に捉え、ライフステージごとの具体的な施策を推進することで、成人の週1回以上のスポーツ（軽運動含）実施率55%以上を目指す。	49.0% （令和2年度）	49.0% （令和2年度）	55%
スポーツ大会派遣激励費の支給対象者数	全国規模等のスポーツ大会に派遣する選手、監督及びコーチに対する激励費の支給人数	ジュニア期における競技力強化により、毎年0.5%の増加を目指す。 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けていない平成30年度を基準とした。	1,470人 （平成30年度）	1,230人	1,505人
スポーツ・レクリエーション施設年間利用者数	スポーツ・レクリエーション施設の年間利用延べ人数	スポーツ施設の経年による老朽化対策を計画的に進め、市民が安心・安全、快適に利用できる環境整備を図ることで、利用者の増加を目指す。 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けていない平成30年度を基準とした。	304万人 （平成30年度）	217万人	320万人

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
（施策2）健康づくり活動の充実《I-2-2》					
健康であると感じる市民の割合	健康づくりに関する市民意識調査において、「とても健康である」・「まあまあ健康である」と回答した市民（満20歳～79歳）の割合	健康づくり活動を推進し、これまでの実績を基に割合の増加を目指す。	80.3% (令和3年度)	80.3% (令和3年度)	80.3%以上
自殺死亡率	人口10万人当たりの自殺者数	「富山市自殺対策総合戦略」の目標に準じた数値を目指す。	21.5 (平成27年)	15.6 (令和3年)	10.5以下
公共交通利用率 (再掲II-2-(5))	公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合	公共交通の利用促進により、富山市人口当たりの割合の向上を目指す。	12.0% (令和2年度)	13.3%	15.9%
（施策3）介護予防・高齢者の元気づくり《I-2-3》					
健康な高齢者の割合	65歳以上の高齢者で、介護保険の要介護・要支援認定を受けていない人の割合	多様な介護予防事業の展開により、高齢者人口が増える中であっても健康な高齢者の割合の維持を目指す。	前期高齢者 (65～74歳) 95.7% 後期高齢者 (75歳以上) 66.8% (令和2年度)	前期高齢者 (65～74歳) 95.6% 後期高齢者 (75歳以上) 67.2%	前期高齢者 96%以上維持 後期高齢者 67%以上維持
政策3 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり					
（施策1）出産・子育て環境の充実《I-3-1》					
保育所等の利用定員	市内の保育所等の利用定員 (保育認定の定員)	保育の受け皿を確保するため、保育可能人数として500人程度の増加を目指す。	12,835人 (令和2年度)	13,052人	13,601人
延長保育の実施設数	市内の保育所等において延長保育を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	86箇所 (令和2年度)	91箇所	88箇所
一時保育の実施設数	市内の保育所等において一時保育を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	66箇所 (令和2年度)	70箇所	68箇所
病児保育の実施設数 (体調不良児対応型)	市内の保育所等において病児保育（体調不良児対応型）を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	53箇所 (令和2年度)	58箇所	56箇所
休日保育の実施設数	市内の保育所等において休日保育を実施する施設数	多様化している保育ニーズに対応するため、実施設数を維持する。	36箇所 (令和2年度)	38箇所	38箇所
子育て支援センターの利用者数	子育て支援センターを利用する延べ人数	利用者の利便性向上を図るため、子育て支援センターが未設置である区域及び不足している区域に新たに子育て支援センターを設置することにより、利用したい人が全員利用できる体制を目指す。	127,208人 (令和2年度) ※令和元年度の実績を元に新型コロナウイルスの影響を除いた数値を推計 参考：令和2年度実績 72,699人	82,193人	130,435人
放課後児童健全育成事業の年間利用者数	放課後児童健全育成事業を利用する年間延べ人数	子どもたちの健全な育成を図るため、利用施設を整備することにより利用者数の増加を目指す。	334,140人 (令和2年度) ※令和元年度の実績を元に新型コロナウイルスの影響を除いた数値を推計 参考：令和2年度実績 308,184人	375,000人	490,000人

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
地域児童健全育成事業の 年間利用者数	地域児童健全育成事業を利用 する年間延べ人数	子どもたちの健全な育成を図るた め、放課後児童健全育成事業と合わ せて、保護者が労働等により昼間家 庭にいない小学生に対して放課後等 における保育の受け皿を確保する。	448,000人 (令和2年度) ※令和元年度の実績を 元に新型コロナウイルスの影響を除いた数値 を推計 参考：令和2年度実績 336,891人	376,000人	310,000人
セミナー参加企業数	子どもを産み育てることを考 えるセミナー（企業育成）に 参加し、企業独自の取組を検 討していくと回答した企業の 数	毎年度2企業の増を目指す。	97の企業 (令和2年度)	150の企業	160の企業
妊娠・出産における指 導・ケアについて満足し ている者の割合	健やか親子21（第2次）調 査において、「産後、退院し てからの1か月程度、助産師 や保健師等からの指導・ケア は十分に受けることはできま したか。」の問いに「はい」 と回答した者の割合	安心して子育てができる環境づくり のため、妊娠期から子育て期にわた るまでの切れ目ない支援を継続し、 妊娠・出産における指導・ケアにつ いて満足している者の割合の増加を 目指す。	83.8% (令和2年度)	87.7%	100%
母子健康手帳交付時にお ける子育てケアプランの 作成割合	子育て世代包括支援センター で保健師等が子育てケアプラン を作成する割合	妊娠・出産・子育てを切れ目なく支 援する環境づくりの充実と早期から の支援を行うため、子育てケアプラン の全数作成を維持する。	100% (令和2年度)	100.0%	100%
次世代育成支援対策推進 法に基づき「子育てサ ポート企業」として認定 を受けた市内企業数 (再掲Ⅲ-3-(2))	次世代育成支援対策推進法に 基づき、一定の基準を満た し、厚生労働大臣の認定（く るみん・プラチナくるみん） を受けたことがある市内企業 の件数	様々な機会を通じて周知・啓発を図 ることにより、各年度1件の増加を 目指す。	22件 (令和2年度)	25件	27件
〔施策2〕高齢者・障害者への支援《Ⅰ-3-2》					
要支援・要介護認定者に 占める地域密着型サー ビス利用者の割合	要支援・要介護認定を受けた 方（介護サービス利用者）に 占める地域密着型サービス利 用者の割合	将来の要支援・要介護認定者数の推 計を基に、高齢者の多くが希望する 在宅での生活を支えるため、地域密 着型サービス拠点の整備により利用 割合の増加を目指す。	15.4% (令和2年度)	15.7%	17.6%
地域優良賃貸住宅供給 戸数	地域優良賃貸住宅整備費補助 金を受けて整備された住宅の 供給戸数	高齢化の進行に伴い、高齢者が安心 して暮らせる住宅の需要が見込まれ ることから、供給戸数の増加を目指 す。（年間10戸）	159戸 (令和元年度)	159戸	209戸
福祉施設から一般就労へ の移行者数	福祉施設から一般就労へ移行 した者の数	就労支援事業等（生活介護、自立訓 練、就労移行支援、就労継続支援） を通じて、一般就労への移行を目指 す。	51人／年 (令和元年度)	63人／年	65人／年
入所施設からの地域生活 移行者数	障害者入所施設での生活から 自宅やグループホーム等、地 域での生活へ移行する者の数	入所施設での生活から地域での生活 への移行を希望する障害者に対し、 生活の場としての選択肢を確保し、 地域移行の実現を目指す。	195人 (平成18年度～令和 元年度累計)	200人 (平成18年度～ 令和4年度累計)	258人 (平成18年度～ 令和8年度累計)
〔施策3〕保健・医療・福祉の連携・充実《Ⅰ-3-3》					

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
政策１ 人にやさしい安心・安全なまちづくり					
（施策１）災害に強く回復力のある安全なまちづくり《Ⅱ－１－１》					
住宅の耐震化率	住宅総数(非木造・共同住宅等含む。)のうち、新耐震基準で建築されたものと耐震化工事を行ったものを合わせた割合	富山市耐震改修促進計画に基づき、住宅の耐震化率90%を目指す。	85.3% (令和2年度)	87%	90%
防災重点農業用ため池の耐震性調査済箇所数	人的被害を及ぼすおそれのある「防災重点農業用ため池」の耐震性調査が完了した箇所数	「防災重点農業用ため池」の地震に対する安全性を明らかにし、農村地域の防災減災を図る。	23箇所 (令和2年度)	28箇所	32箇所 (59%)
浸水被害発生件数	大雨に対する各年度の被害発生件数	被害の多かった年度の被害発生件数以下を目指す。	1,240件 (平成10年度)	524件	1,240件以下
大雨に対して安全である区域の面積の割合	都市浸水対策を実施すべき区域のうち、5年に1回程度発生する規模の降雨に対応する下水道整備が完了した面積の割合	令和8年度末までに整備する区域の面積が136haとなることを目指す。	77.2% (令和2年度)	77.6%	79.4%
がけ地崩壊危険区域内の住宅戸数	がけ崩れに対して安全性を有していない住宅戸数	対策工事や補助の実施により、がけ崩れに対して安全性を有していない住宅戸数の減少を目指す。	500戸 (令和2年度)	500戸	478戸以下
備蓄物資の整備率	備蓄目標数に対する実際の備蓄割合	備蓄食料を維持確保し、避難所生活に必要な最低限の生活物資の備蓄量を段階的に増加させ、保存期限が一巡する令和8年度までに目標数の到達を目指す。	25% (令和元年度)	37%	63%
自主防災組織の組織率	全世帯に占める自主防災組織加入世帯の割合	防災意識の啓発等に努め、概ね8割の組織率を目指す。	68.8% (令和元年度)	74.7%	80%
配水幹線の耐震化率	配水幹線延長に占める耐震管延長の割合	令和8年度末までに、全ての配水幹線のうち断水による対応を含めた影響の大きい94.7kmの耐震化を目指す。	62.4% (令和2年度)	70.4%	92.6%
（施策２）雪に強いまちづくり《Ⅱ－１－２》					
市民の雪対策における満足度	雪に強いまちづくりの施策に対する市民の満足度	富山市民意識調査「雪に強いまちづくり」の項目について、市民満足度の増加を目指す。	32.7% (令和2年度)	32.7% (令和2年度)	35.7%
（施策３）消防・救急体制の整備《Ⅱ－１－３》					
消防庁舎の耐震化率	全消防庁舎に占める耐震対策済みの消防庁舎の割合	消防庁舎17箇所のうち、旧耐震基準で建設された消防庁舎3箇所についての耐震化を目指す。	82% 14箇所 (令和2年度)	82% 14箇所	94% 16箇所
救急救命士の養成率	救急現場で活動する救急救命士の養成率	退職者等の減員補充を考慮し、必要人員の維持を目指す。	96% 77人 (令和2年度)	103% 82人	100% 80人
年間出火率	人口1万人当たりの年間出火件数	火災予防広報活動等を行い、現状の年間出火率の維持を目指す。	1.8件／万人 (平成17年～令和2年の平均)	1.4件／万人	1.8件／万人
一般市民による救命処置の実施率	心肺停止傷病者に対する救命処置の実施率	救命講習会の受講者数を拡大し、一般市民による救命処置の実施率の向上を目指す。	56% (令和2年)	59%	65%
救急隊の現場到着所要時間	119番通報から救急隊が現場に到着するまでに要した総出動件数の平均時間	救急出動件数の増加及び新型コロナウイルス感染症に対し、感染防止対策を強化し対応した基準数値の維持を目指す。	8分08秒 (令和2年)	9分09秒	8分08秒

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
（施策4）防犯・交通安全対策の充実《Ⅱ－1－4》					
市内の犯罪認知件数	年間の犯罪認知件数	犯罪認知件数の減少に向け、さらなる防犯意識の啓発などにより、令和2年犯罪認知件数の12%程度の減を目指す。	2,246件 (令和2年)	1,912件	1,987件
無施錠被害率	自動車・オートバイ・自転車盗、車上ねらい、住宅対象侵入盗の犯罪認知件数のうち、無施錠が原因となった犯罪被害件数の割合	無施錠被害率は全国平均を上回る状況にあるため、一層の減少を目指す。 令和2年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、無施錠被害の大部分を占める自転車盗の認知件数が大幅に減少したため、令和元年を基準数値とした。	76.4% (令和元年)	68%	65.8%
市内の交通事故件数	年間の交通事故件数	平成以降の最少交通事故件数以下を目指す。	913件 (令和2年)	929件	913件以下
中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量 (再掲Ⅱ-2-(1))	中心市街地（中心商業地区、富山駅周辺地区）の歩行者数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	日曜51,577人 (令和元年度)	日曜60,746人	日曜53,000人
（施策5）快適な生活環境づくり《Ⅱ－1－5》					
老朽管対策を実施した コンクリート管の割合	全コンクリート管において、管内調査により「健全と判断された延長」及び「改築を実施した延長」の割合	劣化状況を把握するためのカメラ調査を年50km実施し、改築を年5km実施することを目指す。	77.3% (令和2年度)	92.5%	96.3%
消費生活相談解決率	相談総数のうち、助言等により解決した割合	相談内容が複雑・多様化する中、現在の高い相談解決率の維持を目指す。	99% (令和2年度)	99.7%	99%
青果部・水産物部取扱金額	地方卸売市場で取り扱う青果物・水産物の年間金額	市場機能を強化することにより、現状維持を目指す。	21,251百万円 (令和2年度)	19,843百万円	22,000百万円
政策2 コンパクトなまちづくり					
（施策1）賑わいと交流の都市空間の整備・充実《Ⅱ－2－1》					
富山駅周辺地区の歩行者数	富山市、富山商工会議所により実施される歩行者通行量調査における歩行者数	平成27年度から令和元年度の平均数値を踏まえ、歩行者数の維持・向上を目指す。	平日40,022人 日曜33,950人 (平成27年度～令和元年度の平均)	平日24,527人 日曜23,969人	平日40,000人 日曜32,000人
中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量	中心市街地（中心商業地区、富山駅周辺地区）の歩行者数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	日曜51,577人 (令和元年度)	日曜60,746人	日曜53,000人
（施策2）歩いて暮らせるまちづくりの推進《Ⅱ－2－2》					
総人口に占める公共交通が 便利な地域に居住する 人口の割合	住民基本台帳における総人口に占める公共交通が便利な地域の人口割合	都市マスタープランに基づき、公共交通が便利な地域に住む市民の割合の増加を目指す。	40% (令和2年度)	39.9%	42%

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
（施策3）まちなか居住の推進《Ⅱ－2－3》					
総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合 (再掲Ⅱ-2-(2))	住民基本台帳における総人口に占める公共交通が便利な地域の人口割合	都市マスタープランに基づき、公共交通が便利な地域に住む市民の割合の増加を目指す。	40% (令和2年度)	39.9%	42%
（施策4）地域の生活拠点の整備《Ⅱ－2－4》					
総人口に占める公共交通が便利な地域に居住する人口の割合 (再掲Ⅱ-2-(2))	住民基本台帳における総人口に占める公共交通が便利な地域の人口割合	都市マスタープランに基づき、公共交通が便利な地域に住む市民の割合の増加を目指す。	40% (令和2年度)	39.9%	42%
（施策5）交通体系の整備《Ⅱ－2－5》					
公共交通利用率	公共交通1日平均利用者数の富山市人口当たりの割合	公共交通の利用促進により、富山市人口当たりの割合の向上を目指す。	12.0% (令和2年度)	13.3%	15.9%
路面電車1日平均乗車人数	市内電車（富山港線及び環状線含む）の1日当たり平均乗車人数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	20,429人/日 (令和元年度)	19,609人/日	21,500人/日
政策3 潤いと安らぎのあるまちづくり					
（施策1）個性を生かした地域環境の整備《Ⅱ－3－1》					
（施策2）水と緑が映えるまちづくり《Ⅱ－3－2》					
中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量 (再掲Ⅱ-2-(1))	中心市街地（中心商業地区、富山駅周辺地区）の歩行者数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	日曜51,577人 (令和元年度)	日曜60,746人	日曜53,000人
（施策3）潤いのある都市生活基盤の整備《Ⅱ－3－3》					
景観まちづくり推進区域の指定件数	富山市景観まちづくり条例に基づく、景観まちづくり推進区域に指定された件数	住民等の意識啓発、合意形成を図りながら、新たに3地区の指定を目指す。	2件 (令和2年度)	2件 (累計2件)	3件 (累計5件)
是正指導による適正化件数	是正指導により、適正化された屋外広告物の件数	中心市街地及び主要道路沿いの屋外広告物の適正化を図る。	396件 (令和2年度)	30件 (累計624件)	200件 (累計676件)
市民の「都市部や地域の骨格を形成する道路網の整備」における満足度	市民意識調査において「都市部や地域の骨格を形成する道路網の整備」の施策に対して、「満足」、「ほぼ満足」と回答した市民の割合	毎年前年比0.1ポイントの増加を目指す。	20.2% (令和2年度)	20.2%	20.8%
（施策4）暮らしの安全を守り安らぎを与える森づくり《Ⅱ－3－4》					
森林ボランティア団体数	とやまの森づくりサポートセンターへの登録数	市民・企業によるボランティア団体の増加を目指す。	62団体 (令和2年度)	65団体	68団体
森林ボランティア参加者数	森林ボランティア団体の活動等に参加した実績人数	市民の森林ボランティア活動への参加者の増加を目指す。	714人 (令和元年度)	806人	800人
（施策5）中山間地域の振興《Ⅱ－3－5》					
集落協定締結面積	中山間地域等直接支払交付金の交付対象面積	年々減少傾向にある中山間地域の農地について、現状の維持を目指す。	1,136.9ha (令和2年度)	1,146.6ha	1,136.9ha

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
政策4 自然にやさしいまちづくり					
（施策1）循環型まちづくりの基盤整備《Ⅱ－4－1》					
生活系の燃やせるごみの排出量	生活系の燃やせるごみの排出量（事業系廃棄物は含まない。）	生活系の燃やせるごみの排出量を年間400tの減量を目指す。	82,786 t (令和2年度)	79,967t	63,000 t
一般廃棄物の再生利用率	ごみの総排出量に占める再生利用が可能な資源物の割合	可燃ごみ・不燃ごみに含まれる資源物の分別を徹底し、割合の増加を目指す。	23.4% (令和2年度)	22.2%	26%
産業廃棄物循環利用率	産業廃棄物排出量に占める循環利用量（再使用・再生利用量）の割合	富山県の「富山県廃棄物処理計画（とやま廃棄物プラン）」で定める目標設定の考え方を踏襲し、循環利用率について基準数値から3%増を目指す。 また、動物のふん尿を直接利用（自然還元）した場合も再生利用となることから、再生利用率を並記した。	循環利用率 50.2% (令和元年度) [参考] 再生利用率 51.3% (令和元年度)	循環利用率 46.9% (令和2年度) [参考] 再生利用率 49.3% (令和2年度)	53%
エコタウン交流推進センター利用者数 (再掲Ⅱ-4-(3))	エコタウン交流推進センターの利用者数	令和2年度の基準数値はコロナの影響を著しく受けているため、過去3年（平成30年度～令和2年度）の平均（7,241人）から、約17%の増加を目指す。	6,405人 (令和2年度)	6,500人	8,500人
（施策2）エネルギーの有効活用《Ⅱ－4－2》					
温室効果ガス排出量の削減割合	平成25年度を基準とした温室効果ガス排出量の削減割合	地球温暖化対策推進計画に位置付けた温室効果ガス排出量の中期削減目標達成を目指す。	— (平成25年度)	18% (令和元年度)	46%削減 (2030年度)
電力需要に対する再生可能エネルギーの導入割合	市内の電力需要に対する太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入割合	温室効果ガスの削減に向け地域特性を踏まえた再生可能エネルギーの導入を目指す。	42.6% (令和3年度)	42.6% (令和3年度)	48% (2030年度)
バイオマス発電施設等への間伐材搬入量	市内産材がバイオマス発電施設等に搬入された量	間伐材チップ・ペレットとしての有効活用に努め、搬入量の増加を目指す。	9,300m ³ (令和2年度)	9,358m ³	10,200m ³
年間発電可能量 (発電箇所数)	小水力発電所が年間に発電する電力量と箇所数	小水力発電を予定している地区の電力量と箇所数の増加を目指す。	773万kWh (3箇所) (令和2年)	989万kWh (6箇所)	1,179万kWh (7箇所)
（施策3）市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取組《Ⅱ－4－3》					
チームとやましメンバー数	地球温暖化防止活動に取り組む人数	各種啓発活動によりメンバー数の増を目指す。	25,658人 (令和2年度)	27,300人	28,500人
3R推進スクール実施率	小学校、幼稚園、保育所等における3R推進スクールの実施割合	幼少期・少年期からごみに対する関心を高めるため、実施率50%以上を目指す。 令和元年度83/193校 ⇒令和8年度目標97/193校	31% (令和2年度)	39%	50%
エコタウン交流推進センター利用者数	エコタウン交流推進センターの利用者数	令和2年度の基準数値はコロナの影響を著しく受けているため、過去3年（平成30年度～令和2年度）の平均（7,241人）から、約17%の増加を目指す。	6,405人 (令和2年度)	6,500人	8,500人

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
政策1 新たな価値を創出する産業づくり					
（施策1）ものづくり・しくみづくりの強化《Ⅲ－1－1》					
製造品出荷額等	工業統計における従業者4人以上の事業所の年間製造品出荷額等	第2期富山市工業振興ビジョンに基づき年平均1%程度の増の達成を目指す。	13,830億円 (令和元年)	13,509億円 (令和2年)	14,828億円
事業所の新規開業率	新規開業率（全産業） （経済センサスに基づき算出）	新規開設の事業所数増により新規開業率の増加を目指す。	5.7% (令和元年)	5.7% (令和元年)	7%
従業者数（全産業）	経済センサスにおける従業者数（全産業）	工業振興ビジョンに基づく総合的な施策の推進により、少子化による人口減少が進行する中であっても現状維持を目指す。	217,688人 (平成28年)	217,688人 (平成28年)	220,000人
中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量（再掲Ⅱ-2-(1)）	中心市街地（中心商業地区、富山駅周辺地区）の歩行者数	富山市中心市街地活性化基本計画に掲げる目標数値の達成を目指す。	日曜51,577人 (令和元年度)	日曜60,746人	日曜53,000人
（施策2）企業の誘致・拠点化支援《Ⅲ－1－2》					
企業団地の入居率	第2期呉羽南部企業団地の入居率	第2期呉羽南部企業団地の入居率100%を目指す。	8.7% (令和2年度)	69.1%	100%
（施策3）新産業・新事業の創出《Ⅲ－1－3》					
創業支援施設卒業企業数	創業支援施設3箇所の卒業企業数（施設の退去時点において事業を継続する者）	入居企業への支援を強化することにより、独立開業数の増加を目指す。	5社 (平成28年度～令和2年度平均)	4社 (平成28年度～令和4年度平均見込)	6社
未来共創プロジェクト数	「未来共創推進事業」で共創により提案された地域課題解決案のうち、実際に社会実装に向けて始動したプロジェクト数	社会実装に向けたプロジェクトの年平均2件の始動を目指す。	1件 (令和2年度)	3件	10件 (令和4年度～令和8年度累計)
（施策4）強い農林水産業の振興《Ⅲ－1－4》					
新規就農者数	本市で新たに農業に取り組む新規就農者数	就農相談や研修会により、新規就農者の確保に努め、年10人の育成を目指す。	48人 (令和2年度)	80人	108人
農福連携参入経営体数	本市で新たに農福連携に取り組む農業者や社会福祉法人等の経営体数	農福連携に取り組む農業者や社会福祉法人等の年1経営体の育成を目指す。	15経営体 (令和2年度)	41経営体	75経営体
1経営体当たりの平均経営耕地面積	農林業センサスにおける1農業経営体当たりの平均経営耕地面積	1経営体当たりの経営耕地面積を増やすことで、農地の集積・集約化を推進するとともに、農業者の経営安定化を図るため、年0.09haの面積増加を目指す。	3.00ha (令和2年度)	3.00ha (令和2年度)	3.54ha
認定農業者等の担い手が占める経営面積比率	市内の水田面積に占める認定農業者等担い手の経営面積の割合	富山市担い手育成総合支援協議会事業計画及び富山市農業再生協議会水田農業ビジョンの育成目標に基づき、割合の増加を目指す。	54.2% (令和元年度)	56.2% (令和3年度)	70%
スマート農林水産業導入経営体	スマート農林水産業を導入する経営体	スマート農林水産業を導入する経営体の年2件の増加を目指す。	0件 (令和2年度)	2件	12件
農業生産関連事業年間販売金額	農林水産省「6次産業化総合調査報告」における「農業生産関連事業」年間販売額	年3%程度の増加を目指す。	2,613百万円 (令和2年度推計値)	2,240百万円 (県推計値からの市推計値)	3,120百万円

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
健康作物の栽培面積	健康作物の栽培面積	エゴマ等の生産拡大を推進し、 年14%程度の増加を目指す。	21.3ha (令和2年度)	17.6ha	36.6ha
地域材生産量	市内産材から住宅建材やチップ・ペレット等が生産された量	地域材の活用促進に努め、生産量の増加を目指す。	14,000m ³ (令和2年度)	17,313m ³	19,000m ³
有害鳥獣による農作物被害額	有害鳥獣による農作物被害額	被害防止対策を推進し、被害額の低減を目指す。	1,953万円 (令和2年度)	2,169万円	1,800万円
〔施策5〕活力を創出する人材育成《Ⅲ－1－5》					
農業サポーター登録者数	農業サポートの従事を希望する研修受講者の延べ人数	人材育成の結果として活躍できる農業サポーターの人数900人を目指す。	733人 (令和2年度)	821人	900人
事業所の新規開業率 (再掲Ⅲ-1-(1))	新規開業率（全産業） (経済センサスに基づき算出)	新規開設の事業所数増により新規開業率の増加を目指す。	5.7% (令和元年)	5.7% (令和元年)	7%
政策2 観光・交流のまちづくり					
〔施策1〕広域・滞在型観光の推進《Ⅲ－2－1》					
富山県観光客入込数調査による宿泊者数	市内におけるホテル・旅館の延べ宿泊者数	基準数値の5%増を目指す。	1,840,926人 (令和元年)	952,516人 (令和3年)	1,933,000人
〔施策2〕観光資源の創出・発信と受入体制の整備《Ⅲ－2－2》					
観光サポーター研修受講者数	観光サポーター研修の累計受講者数	基準数値の維持を目指す。	520人 (平成27年～令和元年)	89名	520人 (令和4年～令和8年)
「富山やくぜん」のSNS フォロワー数	SNS（Facebook、Instagram等）の合計フォロワー数	SNSの投稿内容や頻度、手法を見直し、5年間の累計で新規に5,000人のフォロワーの増加を目指す。	1,416人 (令和2年度)	1,600人	6,400人
「食やくシリーズ」の 販売数	年間販売数	食やくシリーズが富山のお土産品ブランドとして自立、継続できるよう、年間35,000個の販売数を目指す。令和2年度の基準数値は新型コロナウイルス感染症の影響を著しく受けているため、過去の推移を参考とした。	10,126個 (令和2年度)	14,500個	35,000個
〔施策3〕多様な交流の促進《Ⅲ－2－3》					
コンベンション開催数 及び参加者数	県外参加者が「100人以上で会期が2日以上」または「50人以上で会期が3日以上」のコンベンションの開催数及び参加者数	基準数値の維持を目指す。	開催件数78件 参加者数 45,498人 (令和元年度)	開催件数41件 参加者数 19,669人	開催件数78件 参加者数 45,500人
政策3 いきいきと働けるまちづくり					
〔施策1〕多様な雇用機会の創出《Ⅲ－3－1》					
県内高校出身の県外大学生のUターン就職率	県内高校の卒業生で県外に進学した大学生のうち、Uターン就職した大学生の割合	県等と連携を図りながら、60%以上を目指す。	58.0% (令和元年度)	57.9% (令和2年度)	60%
県内大学卒業生の県内就職率	県内大学の卒業生で就職した者のうち、県内企業等に就職した割合	県等と連携を図りながら、50%以上を目指す。	44.76% (令和元年度)	45.81% (令和2年度)	50%

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
富山市無料職業紹介所を通じて就職した人数	無料職業紹介事業の実施により、就職した人数の累計件数	就労相談や職業紹介等を実施することにより、年間60件を目指す。	49件 (令和2年度)	45件	累計300件
県内事業所での障害者法定雇用率達成割合	障害者法定雇用率2.3%を達成した一般の民間企業の割合	障害者法定雇用率達成割合について58.5%を目指す。	56.1% (令和元年度、法定雇用率2.2%)	55.9% (令和4年度、法定雇用率2.3%)	58.5% (法定雇用率2.3%を想定)
（施策2）勤労者福祉の向上《Ⅲ－3－2》					
年次有給休暇の消化率	富山県内の労働者の年次有給休暇の消化率	様々な機会を通じて周知・啓発を図ることにより、65%を目指す。	58.8% (令和元年)	59.1% (令和3年)	65%
次世代育成支援対策推進法に基づき「子育てサポート企業」として認定を受けた市内企業数	次世代育成支援対策推進法に基づき、一定の基準を満たし、厚生労働大臣の認定（くるみん・プラチナくるみん）を受けたことがある市内企業の件数	様々な機会を通じて周知・啓発を図ることにより、各年度1件の増加を目指す。	22件 (令和2年度)	25件	27件
（施策3）二地域居住・移住の支援《Ⅲ－3－3》					
マルチハビテーション推進事業補助件数	マルチハビテーション推進事業の補助累計件数	補助制度により毎年2件の二地域居住者の受入を目指す。	11件（累計） (令和元年度まで)	13件（累計）	25件（累計）
政策4 歴史・文化・芸術のまちづくり					
（施策1）伝統的文化・文化遺産の保全・活用《Ⅲ－4－1》					
（施策2）質の高い芸術文化の発信《Ⅲ－4－2》					
ガラス関連施設への入場者数	ガラス美術館で開催する常設展及び企画展への入場者数とガラス工房の入館者数	ガラス美術館は、展覧会や関連イベントの開催を通して、従来の入場者数の維持を目指す。 ガラス工房は、制作体験メニューの充実等により、従来の入館者数の維持を目指す。 ①ガラス美術館 年間 130,000人 ②ガラス工房 年間 98,000人	187,549人 (令和2年度)	①ガラス美術館 163,000人 ②ガラス工房 87,000人	228,000人
ガラス関連商品の売上高	ガラス美術館内ショップ及びガラス工房でのガラス関連商品売上高	「富山ガラス」のブランド価値を向上させPRすることにより、ガラス関連商品の売上高の増加を目指す。 ①ガラス美術館ショップ 20,000千円×5年 ②ガラス工房（ショップ、体験） 120,000千円×5年	132,021千円 (令和2年度)	①ガラス美術館 ショップ19,484千円 ②ガラス工房 ショップ 83,750千円 体験 29,800千円	700,000千円 (令和4年度～令和8年度累計)
富山デザインフェア入場者数	市が主催する富山デザインフェア開催期間中の入場者数	デザインフェアの内容を充実させ、より多くの方に商業デザインに親んでもらえるよう、コロナ禍前の平均入場者数（平成29年～令和元年の平均約2,000人）の1.5倍の入場者数を目指す。	1,383人 (令和2年度)	1,532人	3,000人
（施策3）市民の芸術文化活動への支援《Ⅲ－4－3》					
主催公演の入場者率	富山市民文化事業団が主催する公演の入場可能座席数に占める入場者の割合	多様で質の高い芸術文化公演を提供し、80%以上を目指す。 令和2年度の基準数値は新型コロナウイルスの影響を著しく受けているため、過去3年（平成29年度～令和元年度）の平均約76%を参考とした。	57.7% (令和2年度)	75.2%	80%

Ⅳ 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】

指標名	指標の説明	目標設定の考え方	基準数値 (年度等)	令和4年度末 実績（見込）	令和8年度末 目標数値
政策1 市民協働による共生社会づくり					
（施策1）市民主体のまちづくり《Ⅳ－1－1》					
公募提案型協働事業応募 団体数	半年度の公募提案型協働事業 の応募団体数	令和2年度の応募団体数の実績を超 える、各年度7団体以上の応募を目 指す。	6団体 (令和2年度)	8団体	7団体
まちづくりのルールを 策定した地区数	まちづくりのルール（地区計 画）を策定した地区数の累計	地区のルール策定を推進し、これま での実績をもとに5年で約10%の増 加を目指す。	33地区 (令和2年度)	35地区	36地区
（施策2）一人ひとりが尊重される地域社会づくり《Ⅳ－1－2》					
附属機関における女性 委員の割合	法律又は条例に基づき設置さ れる附属機関の構成員のうち 女性の占める割合	第2次富山市男女共同参画プランに 基づき、市政に参画する女性の増加 を目指す。	26.8% (令和2年度)	27.5%	30%
（施策3）地域を担う人材の育成《Ⅳ－1－3》					
（施策4）コミュニティの強化《Ⅳ－1－4》					
公民館利用者数 (再掲Ⅰ-1-(4))	利用状況報告書に基づく サークル等の公民館利用者数	幅広い世代へ公民館を活用した地域 活動を促し、一人当たり年平均1回 以上の利用を目指す。 令和2年度の基準数値は新型コロナ ウイルス感染症の影響を著しく受け ているため、令和元年度 (513,855人)を参考とした。	256,419人 (令和2年度)	332,000人	508,000人
政策2 市民の誇りづくり					
（施策1）地域・自治体としてのブランディングとシティプロモーション《Ⅳ－2－1》					
「富山やくぜん」のSNS フォロワー数 (再掲Ⅱ-2-(2))	SNS (Facebook, Instagram 等)の合計フォロワー数	SNSの投稿内容や頻度、手法を見直 し、5年間の累計で新規に5,000人 のフォロワーの増加を目指す。	1,416人 (令和2年度)	1,600人	6,400人
「食やくシリーズ」の 販売数 (再掲Ⅲ-2-(2))	年間販売数	食やくシリーズが富山のお土産品ブ ランドとして自立、継続できるよ う、年間35,000個の販売数を目標 す。令和2年度の基準数値は新型コ ロナウイルス感染症の影響を著しく 受けているため、過去の推移を参考 とした。	10,126個 (令和2年度)	14,500個	35,000個
富山市発信情報の閲覧 件数	シティプロモーション推進事 業で、本市の魅力を発信する ホームページや動画、ツイッ ターの閲覧件数	対前年度比3%増を目指す。	339,922件 (令和2年度)	362,026件	405,886件
富山市発信情報の投稿 件数	シティプロモーション推進事 業で、本市の魅力を発信する ツイッターのリツイート数と 返信数	対前年度比3%増を目指す。	65,142件 (令和2年度)	69,874件	77,783件
（施策2）シビックプライドの醸成《Ⅳ－2－2》					
インスタグラムへの写真 投稿件数	シビックプライド醸成事業 AMAZING TOYAMAイン スタグラムへの写真投稿件数	対前年度比2%増を目指す。	3,105件 (令和2年度)	3,597件	3,487件
政策3 しなやかな行政体づくり					
（施策1）計画的で効率的な行財政運営の推進《Ⅳ－3－1》					
（施策2）職員の意識改革と組織の活性化《Ⅳ－3－2》					
（施策3）地方分権・広域連携行政への対応《Ⅳ－3－3》					

第5部 令和5年度事業計画

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
政策1 すべての世代が学び活躍できるひとづくり					
（施策1）学校教育の充実《Ⅰ－1－1》					
学校再編推進事業	着実な学校再編の推進	63	・八尾小・樫尾小統合準備協議会の開催支援 ・学校再編対象校区での意見交換会等の開催 ・学校再編実現可能性調査 ・学校設置類型別指針策定調査 ・教育に対する理解醸成のための広報・啓発活動	・市立小・中学校再編計画についての住民説明会開催 ・学校再編等推進支援業務委託子育て世代アンケート調査 学校統合先進事例調査 学校統合モデル事業の検討 ニュースレター発行 「未来へつなぐ富山市の教育」	教育委員会
水橋地区統合校整備事業	義務教育学校1校	9,460	R5.5 仮契約締結 6 事業契約締結 7 基本設計 実施設計	R4.9 実施方針等の公表 特定事業の選定 10 入札説明書等の公表 R5.3 事業者選定	教育委員会
校舎改築事業	小学校2校、中学校3校 ・奥田小学校（令和3～4年度） ・堀川小学校（解体）（令和3～4年度） ・堀川小学校その②（令和4～5年度） ・西部中学校（解体）（令和3～4年度） ・西部中学校その②（令和4～5年度） ・和合中学校（解体）（令和4年度） ・上滝中学校（解体）（令和3～4年度）	3,300	・建設 堀川小学校その② 西部中学校その②	・建設 奥田小学校 堀川小学校その② 西部中学校その② ・解体 堀川小学校（解体） 西部中学校（解体） 和合中学校（解体） 上滝中学校（解体）	教育委員会
校舎増築事業	小学校2校 ・堀川南小学校（～令和4年度） ・新保小学校（令和4～5年度）	495	・建設 新保小学校	・建設 堀川南小学校 新保小学校	教育委員会
屋内運動場建設事業	中学校3校 ・上滝中学校（令和5～7年度） ・山室中学校（令和4～7年度） ・山室中学校（解体）（令和5、8年度） ・速星中学校（解体）（令和4年度）	2,660	・建設 上滝中学校 ・設計 山室中学校 ・解体 山室中学校	・設計 山室中学校 ・解体 速星中学校	教育委員会
長寿命化対策事業	小学校2校、中学校1校 ・熊野小学校その①（令和5～7年度） ・熊野小学校その②（令和7年度～） ・大久保小学校その①（令和5～8年度） ・大久保小学校その②（令和8年度～） ・東部中学校その①（令和6年度～） ・城山中学校その①（令和7年度～）	895	・設計 熊野小学校その① 大久保小学校その①	—	教育委員会
外国語指導助手配置事業	外国語指導助手（ALT）33人配置	859	外国語指導助手（ALT）を配置（33人）	外国語指導助手（ALT）を配置（33人）	教育委員会
主体的な学び研修会事業	「主体的な学び」を推進することができる教員の指導力向上	2	「主体的な学び」を推進することができる教員の指導力向上を図るための研修会の実施 推進校 芝園小、芝園中	「主体的な学び」を推進することができる教員の指導力向上を図るための研修会の実施 推進モデル校 芝園小、芝園中	教育委員会
コミュニティ・スクール事業	全ての小・中学校でコミュニティ・スクールを設置	32	全ての市立小・中学校でコミュニティ・スクールを設置（小・中学校での合同設置も可能）	新八尾中学校を除く88校でコミュニティ・スクールを設置（小・中学校での合同設置も可能）	教育委員会
スクールソーシャルワーカー配置事業	スクールソーシャルワーカーの増員（13人）	76	スクールソーシャルワーカーを配置（12人）	スクールソーシャルワーカーを配置（11人）	教育委員会
スクールサポーター配置事業	スクールサポーターの増員（75人）	507	スクールサポーターを配置（75人）	スクールサポーターを増員し、75名を配置	教育委員会
小児生活習慣病予防対策事業	・すこやか検診の実施（小学校4年生、中学校1年生） ・すこやか教室の開催（小・中学校5回）	141	・すこやか検診の実施（小学校4年生、中学校1年生） ・すこやか教室の開催（小・中学校5回）	・すこやか検診の実施（小学校4年生、中学校1年生） ・すこやか教室の開催（小・中学校5回）	教育委員会

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
（施策2）高等教育の振興《Ⅰ－1－2》					
（施策3）家庭・地域における教育力の向上《Ⅰ－1－3》					
（施策4）生涯学習の充実《Ⅰ－1－4》					
市立公民館の整備・充実	3館整備	1,715	・蛭川公民館 実施設計、解体設計 ・山室中部公民館 基本・実施設計 地質調査	・蛭川公民館 基本設計、地質調査 ・山室中部公民館 用地買戻し	教育委員会
政策2　いつまでも元気で暮らせる健康づくり					
（施策1）スポーツ・レクリエーション活動の振興《Ⅰ－2－1》					
競技力向上事業 スポーツクラブ強化 推進事業	・ジュニア特別強化事業 （11競技） ・フロススポーツチーム支援	41	・競技力向上事業 ・フロススポーツチーム支援	・競技力向上事業 ・フロススポーツチーム支援	市民生活部
体育施設整備事業	・スポーツ施設耐震改修 （大山社会体育館） ・スポーツ施設長寿命化対策改修	1,665	スポーツ施設長寿命化対策改修 ・総合体育館自動火災報知設備更新 ・総合体育館非常用放送設備更新 ・体育文化センター排煙窓更新 ・大沢野球場屋根防水対策 ・市民球場照明更新 ・市民プール温水ボイラー等更新 ・大沢野球場スコアボード更新	スポーツ施設長寿命化対策改修 ・総合体育館消防用ポンプ等更新 ・大山総合体育センター非常照明更新 ・市民プール排煙オペレータ装置更新 ・市民球場消火栓ポンプ更新 ・市民球場スコアボード更新 ・2000年体育館アリーナ照明器具更新 ・体育文化センター省エネルギー化改修	市民生活部
（施策2）健康づくり活動の充実《Ⅰ－2－2》					
健康づくり推進事業	「富山市健康プラン21」の推進 ・地域健康づくり展の開催 ・まちぐるみ健康づくり交流会の開催 ・まちぐるみ禁煙支援事業の実施 ・受動喫煙対策事業の実施 ・歩こう！富山市民運動の実施 ・富山へるしおプロジェクトの実施 ・現役世代からの健康づくりの実施 ・生涯現役・エイジレスな働き方の実施 健康まちづくり推進事業（健康まちづくりマスター活動支援）	38	「富山市健康プラン21」の推進 ・地域健康づくり展の開催 ・まちぐるみ健康づくり交流会の開催 ・まちぐるみ禁煙支援事業の実施 ・受動喫煙対策事業の実施 ・歩こう！富山市民運動の実施 ・富山へるしおプロジェクトの実施 ・現役世代からの健康づくりの実施 ・生涯現役・エイジレスな働き方の実施	「富山市健康プラ21(第2次)」の評価 ・地域健康づくり展の開催 ・まちぐるみ健康づくり交流会の開催 ・まちぐるみ禁煙支援事業の実施 ・受動喫煙対策事業の実施 ・歩こう！富山市民運動の実施 ・富山へるしおプロジェクトの実施 ・現役世代からの健康づくりの実施 ・生涯現役・エイジレスな働き方の実施 健康まちづくり推進事業（健康まちづくりマスター活動支援）	福祉保健部
歩くライフスタイル 推進事業 （再掲Ⅱ-2-（2））	・「とほ活」アプリ事業 ・歩くライフスタイル普及啓発 ・AIカメラ等によるスマートランニング事業 ・富山駅周辺エリア官民連携推進事業	116	・「とほ活」アプリ事業 ・歩くライフスタイル普及啓発 ・AIカメラ等によるスマートランニング事業 ・富山駅周辺エリア官民連携推進事業	・「とほ活」アプリ事業 ・歩くライフスタイル普及啓発 ・AIカメラ等によるスマートランニング事業 ・富山駅周辺エリア官民連携推進事業	活力都市創造部
おでかけ定期券事業 （再掲Ⅱ-2-（1））	おでかけ定期券の発行	618	1日平均延べ利用者数 2,787人	1日平均延べ利用者数 2,032人	活力都市創造部
新型コロナウイルス感染症及び新たな感染症対策事業	・新型コロナウイルス感染症対策の実施 ・感染症の相談・調査体制の充実	336	・新型コロナウイルスに係るPCR検査等の実施 ・民間事業者を活用した陽性患者の入院・受診時の搬送	・新型コロナウイルスに係るPCR検査等の実施 ・民間事業者を活用した陽性患者や濃厚接触者の入院・受診時の搬送	福祉保健部
（施策3）介護予防・高齢者の元気づくり《Ⅰ－2－3》					
介護予防いきいき運動推進事業	・介護予防運動指導者研修会の実施 ・「楽楽いきいき運動」の普及啓発	18	・介護予防運動（楽楽いきいき運動）の実践：27団体 ・介護予防運動（楽楽いきいき運動）の統編：15団体 ・介護予防運動（楽楽いきいき運動）の指導者の養成：年1回研修会を開催	・介護予防運動（楽楽いきいき運動）の実践：26団体 ・介護予防運動（楽楽いきいき運動）の統編：13団体 ・介護予防運動（楽楽いきいき運動）の指導者の養成：年1回研修会を開催	福祉保健部
パワーリハビリテーション事業	パワーリハビリテーション教室の実施	163	・有疾病者 前期1箇所、後期1箇所 ・一般高齢者 前期5箇所、後期5箇所、冬期6箇所 ・委託事業所　30箇所	・有疾病者 前期1箇所、後期1箇所 ・一般高齢者 前期5箇所、後期5箇所、冬期6箇所 ・委託事業所　18箇所	福祉保健部

Ⅰ すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
政策3 誰もが自立し安心して暮らせるまちづくり					
（施策1）出産・子育て環境の充実《Ⅰ－3－1》					
多機能保育所の整備	市立保育所3箇所整備	2,905	・長岡保育所基本設計、地質調査 ・月岡保育所基本設計、地質調査	みやの保育所（令和3～4年度）	こども家庭部
特別保育の充実	・延長保育88箇所 ・一時預かり（一時保育）68箇所 ・休日保育38箇所 ・年末・年始保育53箇所 ・病児保育（病児・病後児対応型）9箇所 ・病児保育（体調不良児対応型）56箇所 ・病児保育（お迎え型）5箇所	3,640	・延長保育92箇所 ・一時預かり（一時保育）69箇所 ・休日保育39箇所 ・年末・年始保育55箇所 ・病児保育（病児・病後児対応型）10箇所 ・病児保育（体調不良児対応型）61箇所 ・病児保育（お迎え型）5箇所	・延長保育91箇所 ・一時預かり（一時保育）70箇所 ・休日保育38箇所 ・年末・年始保育56箇所 ・病児保育（病児・病後児対応型）10箇所 ・病児保育（体調不良児対応型）58箇所 ・病児保育（お迎え型）5箇所	こども家庭部
子育て支援センターの整備	3箇所増（累計17箇所）	687	令和5年4月に東部地域に子育て支援センターを1箇所開設（累計16箇所）	水橋地域に子育て支援センターを1箇所開設（令和4年10月共用開始）	こども家庭部
親子サークルの充実	保育所・認定こども園での親子サークルの実施 3箇所増（累計72箇所）	56	累計70箇所	累計70箇所	こども家庭部
放課後児童健全育成事業	22箇所増（累計82箇所）	3,276	実施箇所数 68箇所	4箇所増（累計64箇所）	こども家庭部
地域児童健全育成事業	62箇所	1,162	実施箇所数 62箇所	62箇所	こども家庭部
児童館の整備	改築1箇所	81	—	改築1箇所	こども家庭部
ひとり親家庭奨学資金給付事業	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の給付 新規給付者数10人／年（予定）	25	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の給付 新規給付者数13人（予定）	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の給付 新規給付者数15人（予定）	こども家庭部
ひとり親家庭奨学資金貸付事業	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の貸付 新規貸付者数2人／年（予定）	5	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の貸付 新規貸付者数2人（予定）	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の貸付 新規貸付者数2人（予定）	こども家庭部
すこやか子育て支援事業	・パパママセミナー ・赤ちゃん教室 ・仲間づくりの赤ちゃん教室 ・乳幼児健康相談 ・こんにちは赤ちゃん事業	22	・パパママセミナー ・赤ちゃん教室 ・仲間づくりの赤ちゃん教室 ・乳幼児健康相談 ・こんにちは赤ちゃん事業	・パパママセミナー ・赤ちゃん教室 ・仲間づくりの赤ちゃん教室 ・乳幼児健康相談 ・こんにちは赤ちゃん事業	こども家庭部
切れ目ない子育て支援体制構築事業	・妊娠・出産に関する知識の普及啓発事業 妊娠・出産を考えるフォーラム 企業向けシンポジウム 出前講座 等 ・妊娠から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援の実施 妊産婦や乳幼児等の家庭訪問や個別支援 保健師等による相談支援やケアプランの策定 医療機関連携会議 等	95	・妊娠・出産に関する知識の普及啓発事業 妊娠・出産を考えるフォーラム 企業向けシンポジウム 出前講座 等 ・妊娠から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援の実施 妊産婦や乳幼児等の家庭訪問や個別支援 保健師等による相談支援やケアプランの策定 医療機関連携会議 等	・妊娠・出産に関する知識の普及啓発事業 妊娠・出産を考えるフォーラム 企業向けシンポジウム 出前講座 等 ・妊娠から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援の実施 妊産婦や乳幼児等の家庭訪問や個別支援 保健師等による相談支援やケアプランの策定 医療機関連携会議 等	こども家庭部

Ⅰ すべての人が輝き安心して暮らせるまち【人材・暮らし】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
（施策2）高齢者・障害者への支援《Ⅰ－3－2》					
認知症高齢者見守り支援事業 認知症総合支援事業	・認知症高齢者見守り支援事業 地域への啓発活動 見守りネットワーク強化 徘徊SOSネットワークの整備 認知症になっても暮らせるまちづくり事業 ICT活用認知症高齢者検索支援事業 ・認知症総合支援事業 認知症初期集中支援推進事業 認知症地域支援・ケア向上事業	190	・認知症サポーター養成 年間1,330人 ・認知症サポーター上級者の養成 225人 ・認知症高齢者見守りネットワークの構築／133ネットワーク ・徘徊SOSネットワークの整備 徘徊SOS協力団体：553団体 ・ICT活用認知症高齢者検索支援事業 利用促進／登録者64人 見守り協力者478人 ・認知症初期集中支援チームの設置 ・認知症ケアの質向上を目指した研修や事例検討会の開催	・認知症サポーター養成 年間1,330人 ・認知症サポーター上級者の養成 193人 ・認知症高齢者見守りネットワークの構築／131ネットワーク ・徘徊SOSネットワークの整備 徘徊SOS協力団体：553団体 ・ICT活用認知症高齢者検索支援事業 利用促進／登録者48人 見守り協力者380人 ・認知症初期集中支援チームの設置 ・認知症ケアの質向上を目指した研修や事例検討会の開催	福祉保健部
地域密着型サービス等拠点整備事業	地域バランス等に配慮しながら整備を実施	304	公募の選定結果に基づき整備を実施	第8期介護保険事業計画（令和3年度～5年度）に基づき事業者公募を実施	福祉保健部
地域優良賃貸住宅供給促進事業	・50戸増（累計209戸） ・家賃減額補助の実施	121	家賃減額補助の実施	家賃減額補助の実施	活力都市創造部
障害者就労等相談支援事業	障害者の就労や地域生活等に関する総合的な相談支援を実施	45	コーディネーターによる事業所・企業等の訪問や就労相談を実施	コーディネーターによる事業所・企業等の訪問や就労相談を実施	福祉保健部
障害者グループホームの整備	利用見込み量に応じた定員の増	76	社会福祉法人等が行うグループホームの整備に対し、社会福祉施設等施設整備費国庫補助金を活用し補助を行う。 令和5年度：0箇所	社会福祉法人等が行うグループホームの整備に対し、社会福祉施設等施設整備費国庫補助金を活用し補助を実施 令和4年度：0箇所	福祉保健部
（施策3）保健・医療・福祉の連携、充実《Ⅰ－3－3》					
在宅医療・介護連携推進事業	・在宅医療・介護連携推進協議会の開催 ・エリア会議開催に係る補助等の実施 ・医療・介護連携相談支援窓口の運営 ・多職種連携研修の開催 ・かかりつけ医サポートと24時間の医療提供体制の構築 ・医療・介護資源情報サイトの更新	43	・在宅医療・介護連携推進協議会の開催 ・エリア会議開催に係る補助等の実施 ・医療・介護連携相談支援窓口の運営 ・多職種連携研修の開催 ・かかりつけ医サポートと24時間の医療提供体制の構築 ・医療・介護資源情報サイトの更新	・在宅医療・介護連携推進協議会の開催 ・エリア会議開催に係る補助等の実施 ・医療・介護連携相談支援窓口の運営 ・多職種連携研修の開催 ・かかりつけ医サポートと24時間の医療提供体制の構築 ・医療・介護資源情報サイトの更新	福祉保健部
病院事業局医療情報システム再整備事業	市民病院及びまちなか病院で運用している電子カルテシステム等の基幹システム更新	1,240	まちなか病院の電子カルテシステム等更新に係る受託業者の選定・設計業務	—	病院事業局

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
政策1 人にやさしい安心・安全なまちづくり					
（施策1）災害に強く回復力のある安全なまちづくり《Ⅱ－1－1》					
木造住宅耐震改修支援事業	一戸建て木造住宅の耐震改修費用に対する補助	78	木造住宅耐震改修支援事業補助15戸	木造住宅耐震改修支援事業補助9戸	活力都市創造部
漁港海岸保全施設整備事業	離岸堤整備（新設190m）	722	離岸堤新設 L=40m	離岸堤新設 L=30m	農林水産部
農村地域防災減災事業	ため池耐震性調査業務8箇所	73	ため池耐震性調査業務1箇所	ため池耐震性調査業務4箇所	農林水産部
河川水路整備事業（基幹河川）	基幹河川整備延長420m	1,362	基幹河川整備延長95m	基幹河川整備延長43m	建設部
河川水路整備事業（排水路）	排水路整備延長925m	250	排水路整備延長63m	排水路整備延長54m	建設部
浸水対策事業（排水路）	水路整備延長2,910m	1,367	水路整備延長445m	水路整備延長397m	建設部
浸水対策事業（雨水流出抑制）	調整池 1箇所 水田貯留の実施面積 370ha	614	水田貯留の実施面積 370ha	水田貯留の実施面積374ha	建設部
火防水路改良事業	整備延長685m	764	整備延長70m	整備延長190m	建設部
公共下水道（雨水）の整備による浸水対策	雨水幹線等の整備1,900m 合流式下水道の改善4,640m	6,795	・雨水幹線等の整備 350m ・合流式下水道の改善 450m	・雨水幹線等の整備 30m ・合流式下水道の改善 320m	上下水道局
急傾斜地崩壊対策事業	法面施工延長155m 保全住宅数22戸 土砂災害ハザードマップ作成、配布	288	保全住宅数1戸 土砂災害ハザードマップ作成、配布	法面施工延長5m 土砂災害ハザードマップ作成、配布	建設部
無電柱化事業	整備延長360m	410	(都)綾田北代線外1線 整備延長 60m	(都)綾田北代線 整備延長 40m	建設部
防災拠点機能充実強化事業	災害用備蓄物資整備（水、食料、毛布、簡易トイレ、紙おむつ、生理用品等）	90	災害用備蓄物資整備 水（7,560 $\frac{1}{2}$ ）、毛布（1280枚）、簡易トイレ（340個）等	災害用備蓄物資整備 水（8,580 $\frac{1}{2}$ ） 備蓄食糧（20,180食）等	防災危機管理部
自主防災組織育成事業	自主防災組織や地区防災計画を策定した自治振興会等の活動費、資機材等の購入及び防災士養成研修の受講に対する補助	60	自主防災組織の訓練及び資機材等の購入費に対する補助 訓練補助：2,430千円 一般資機材補助：4,361千円（24件） 洪水浸水資機材補助：400千円（2件） 活動強化補助：1,800千円（3件） 防災士養成研修受講料：160千円（40人）等	自主防災組織の訓練及び資機材等の購入費に対する補助 訓練補助：1,440千円 一般資機材補助：4,520千円（23件） 活動強化補助：487千円（3件） 防災士養成研修受講料：70千円（20人）等	防災危機管理部
ライフライン共通プラットフォーム構築事業	・共通プラットフォームの搭載 情報拡充 ・公開情報の拡充 ・道路損傷通報システムの運用	76	・富山市ライフライン共通プラットフォーム協議会の開催 ・ライフライン共通プラットフォームシステム利用推進 ・道路損傷通報システムの利用推進 ・市民向け公開情報の拡充	・富山市ライフライン共通プラットフォーム協議会の開催 ・ライフライン共通プラットフォームシステム利用推進 ・道路損傷通報システムの利用推進 ・市民向け公開情報の拡充	企画管理部
富山市センサーネットワーク利活用事業（再掲Ⅳ-3-（1））	富山市センサーネットワークの運用 子どもを見守る地域連携事業、民間事業者向け実証実験公募事業等の実施、庁内業務への活用	385	・富山市スマートシティ推進協議会開催 ・子どもを見守る地域連携事業の実施 ・民間事業者向け実証実験公募事業等の実施 ・庁内業務への活用	・富山市スマートシティ推進協議会開催 ・子どもを見守る地域連携事業の実施 ・民間事業者向け実証実験公募事業等の実施 ・庁内業務への活用	企画管理部

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
橋梁維持補修事業・トンネル等保全事業	・補修及び更新工事 八田橋ほか134箇所 ・定期点検及び診断 約2,300橋 （重要橋梁約250橋・ 小規模橋梁約2,050橋） トンネル等20箇所 など	8,681	・補修及び更新工事 神峽橋ほか35箇所 ・定期点検及び診断 約460橋（重要橋梁約40橋・ 小規模橋梁約420橋） トンネル等11箇所	・補修及び更新工事 八田橋ほか23箇所 ・定期点検及び診断 約429橋（重要橋梁約20橋・ 小規模橋梁約409橋）	建設部
信頼性の高い配水システムの構築	・配水幹線の整備 新設 920m 更新 27,204m ・防災拠点機能の整備 更新 3,685m	12,797	・配水幹線の整備 新設 365m 更新 2,830m ・防災拠点機能の整備 更新 415m	・配水幹線の整備 新設 353m 更新 4,504m ・防災拠点機能の整備 更新 1,153m	上下水道局
被災者台帳の整備事業	被災者生活再建支援システムの整備及び運用保守	19	被災者生活再建支援システム整備	被災者生活再建支援システムの導入調整	防災危機管理部
（施策2）雪に強いまちづくり《Ⅱ－1－2》					
消雪対策事業	道路消雪の整備及び更新60km	924	道路消雪の整備及び更新 ・更新 670m ・新設 12,000m 町内消雪補助金 6件	道路消雪の整備及び更新 ・更新 434m ・新設 5,820m 町内消雪補助金 11件	建設部
（施策3）消防・救急体制の整備《Ⅱ－1－3》					
常備消防拠点整備事業	改築2施設	982	・富山消防署南部出張所の改築 建設工事（2年目） ・富山消防署北部出張所の改築 基本設計	・富山消防署南部出張所の改築 建設工事（1年目）	消防局
消防分団器具置場改築事業	建設工事9箇所	440	・建設2箇所 （熊野2年目） （総曲輪1年目）	・建設1箇所 （熊野1年目） ・実施設計2箇所 （総曲輪、愛宕）	消防局
救急救命士の養成	救急救命士80人の維持（毎年3人養成）	35	養成数3人 （累計81人）	養成数3人 （累計82人）	消防局
災害対応用資機材等の整備事業	大型化学高所放水車、消防艇等の更新整備	605	—	—	消防局
（施策4）防犯・交通安全対策の充実《Ⅱ－1－4》					
安全なまちづくり推進事業	・安全で安心なまちづくり研修会の開催 ・自主防犯組織への活動支援 ・ふるさとみまもり事業の実施 ・町内会等が行う防犯カメラ設置への支援	75	・安全で安心なまちづくり研修会の開催 ・自主防犯組織への活動支援 ・ふるさとみまもり事業の実施 ・町内会等が行う防犯カメラ設置への支援	・安全で安心なまちづくり研修会の開催 ・自主防犯組織への活動支援 ・ふるさとみまもり事業の実施 ・町内会等が行う防犯カメラ設置への支援	防災危機管理部
交通安全施設整備事業	道路反射鏡200基 防護柵2,000m	100	道路反射鏡42基 防護柵417m	道路反射鏡57基 防護柵574m	建設部
子ども及び高齢者交通安全対策事業	・交通安全教室の開催 ・自転車ルール周知	68	・交通安全教室の開催 ・自転車ルール周知	・交通安全教室の開催 ・自転車交通安全教室修了証交付事業の実施 ・中学生に自転車交通安全啓発物品の配布	防災危機管理部
自転車利用環境整備事業	・自転車走行空間整備事業 ・自転車損害賠償保険加入促進事業	56	・自転車マーク等の整備、既存整備箇所の維持管理 ・自転車損害賠償責任保険への加入費用補助、啓発チラシ・ポスターの作成	・自転車マーク等の整備、既存整備箇所の維持管理 ・自転車損害賠償責任保険への加入費用補助、啓発チラシ・ポスターの作成	活力都市創造部
歩行者空間整備事業	整備延長1,340m	217	市道大泉南部線外7線 整備延長220m	市道大泉南部線外6線 整備延長101m	建設部
歩道のリフレッシュ事業	・歩道補修工事 ・指定通学路の側溝蓋掛け工事 ・区画線補修工事	870	・歩道補修工事500m ・指定通学路の側溝蓋掛け工事 600m ・区画線補修工事16km	・歩道補修工事410m ・指定通学路の側溝蓋掛け工事 580m ・区画線補修工事8km	建設部
無電柱化事業 （再掲Ⅱ-1-(1)）	整備延長360m	410	(都)綾田北代線外1線 整備延長 60m	(都)綾田北代線 整備延長 40m	建設部

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
（施策5）快適な生活環境づくり《Ⅱ－1－5》					
信頼性の高い配水システムの構築 （再掲Ⅱ-1-（1））	・配水幹線の整備 新設 920m 更新 27,204m ・防災拠点機能の整備 更新 3,685m	12,797	・配水幹線の整備 新設 365m 更新 2,830m ・防災拠点機能の整備 更新 415m	・配水幹線の整備 新設 353m 更新 4,504m ・防災拠点機能の整備 更新 1,153m	上下水道局
公共下水道（污水）の改築	・污水管渠の改築 調査計画 254km 工事等 22km ・処理場設備の更新 浜黒崎浄化センター水処理施設外 ・ポンプ場設備の更新 岩瀬ポンプ場 沈砂池設備外	16,035	・污水管渠の改築 調査計画 50km 工事等 5.9km ・処理場設備の更新 浜黒崎浄化センター水処理施設外 ・ポンプ場設備の更新 岩瀬ポンプ場沈砂池設備	・污水管渠の改築 調査計画 54km 工事等 0.8km ・処理場設備の更新 浜黒崎浄化センター水処理施設外 ・ポンプ場設備の更新 岩瀬ポンプ場建築外構改修	上下水道局
空き家対策推進事業	・空き家再生等補助金 改修2件/年 除却1件/年 ・意識啓発 情報提供300件/年 ・空家等対策計画 実態調査実施、計画更新	85	・空き家再生等補助金 改修2件 除却3件 ・意識啓発 情報提供340件	・空き家再生等補助金 改修0件 除却3件 ・意識啓発 情報提供473件	活力都市創造部
海洋プラスチックごみ等流出抑制対策事業	オイルフェンス等の設置 地域住民への意識啓発	27	・オイルフェンス等の設置 ・パネル展の開催 ・小学生への特別授業の実施 ・取組紹介動画の制作	・オイルフェンス等の設置 ・パネル展の開催 ・小学生への特別授業の実施	環境部
斎場の環境整備	富山市斎場以外の施設整備についての検討	11	婦負斎場の建屋の耐震診断、ダイオキシン類・アスベスト調査等	3斎場（富山市斎場を除く）の整備方針の検討	環境部
卸売市場施設整備事業	市場施設建設（青果棟、水産棟、事務所・関連店舗棟）及び維持管理	2,874	PPP手法による市場再整備の推進 ・賃貸借による新市場施設の運営 ・事業者が実施する設計・建設業務の進捗管理 ・市道認定道路築造工事等	PPP手法による市場再整備の推進 ・事業者が実施する設計・建設業務の進捗管理 ・市道認定道路測量設計業務委託 ・定期建物賃貸借契約の締結（青果棟、関連店舗・事務所棟分）等	農林水産部
政策2 コンパクトなまちづくり					
（施策1）賑わいと交流の都市空間の整備・充実《Ⅱ－2－1》					
富山駅周辺地区土地区画整理事業	・（都）富山駅横断東線の整備 ・観光バス乗降場の整備 ・自転車駐車場の整備	1,242	・（都）富山駅横断東線の支障物件移転設計 ・（都）富山駅横断東線の電線類地中化設計 ・事業計画及び実施計画の変更	・観光バス乗降場の整備 ・富山駅北自転車駐車場の整備 ・（都）富山駅横断東線の支障物件移転設計 ・北口エリアの土地活用に向けた勉強会の開催 ・仮換地の使用収益開始	活力都市創造部
富山駅周辺の南北一体的なまちづくり事業の促進	・富山地方鉄道本線高架化工事 ・富山駅東口周辺の整備 ・富山駅周辺公共施設の管理運営 ・富山駅イベントスペースの利活用	2,099	・富山地方鉄道本線高架化工事 ・富山駅東口交通環境の検討 ・東口高架下自転車駐車場整備 ・東西自由通路屋根の設計・整備	・富山地方鉄道本線の仮線への切替 ・南口駅前広場バスシェルター修繕 ・富山駅イベントスペース利用件数/R4年度805件	活力都市創造部
新規出店サポート事業	新規出店20店舗	88	新規出店者等への補助 新規出店5件	新規出店者等への補助 新規出店5件	活力都市創造部
まちなか再生推進事業（中央通りD北地区市街地再開発事業）	権利変換計画作成、補償、解体工事、施設建築物整備工事	7,492	補償、解体工事、施設建築物整備工事	権利変換計画作成	活力都市創造部
城址公園整備事業	松川周辺エリアの整備	—	—	—	建設部
おでかけ定期券事業	おでかけ定期券の発行	618	1日平均延べ利用者数 2,787人	1日平均延べ利用者数 2,032人	活力都市創造部
ブルバール等再整備事業	ブルバール広場及び親水広場の再整備	995	・ブルバール再整備工事	・ブルバール再整備工事 ・親水広場詳細設計	建設部
花でつなぐフラワーリング事業	ハンギングバスケットの設置、管理	334	ハンギングバスケットの設置、管理 合計258箇所	ハンギングバスケットの設置、管理 合計252箇所	建設部
無電柱化事業（再掲Ⅱ-1-（1））	整備延長360m	410	(都) 綾田北代線外 1 線 整備延長 60m	(都) 綾田北代線 整備延長 40m	建設部

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
（施策2）歩いて暮らせるまちづくりの推進《Ⅱ－2－2》					
コンパクトなまちづくり推進事業	・スマートシティの実現に向けた都市的指標調査 ・都市オープンデータ活用促進事業 ・郊外部における身近な拠点づくり社会実験事業 ・コンパクトシティ政策国内外発信・連携 ・次期都市再生整備計画策定 ・次期都市マスタープランの策定 ・立地適正化計画の改定 ・既成市街地のリノベーション検討事業	91	・スマートシティの実現に向けた都市的指標調査 ・都市オープンデータ活用促進事業 ・郊外部における身近な拠点づくり社会実験事業 ・次期都市マスタープランの策定 ・立地適正化計画の改定 ・既成市街地のリノベーション検討事業	・スマートシティの実現に向けた都市的指標調査 ・コンパクトシティ政策国内外発信・連携 ・次期都市再生整備計画策定 ・次期都市マスタープランの策定 ・立地適正化計画の改定	活力都市創造部
公共交通沿線居住推進事業	・住宅取得補助 450戸の増 ・共同住宅建設補助 450戸の増 ・宅地整備補助 250区画の増	329	・住宅取得補助100戸 ・共同住宅建設補助 0戸 ・宅地整備補助 222区画	・住宅取得補助 39戸 ・共同住宅建設補助 0戸 ・宅地整備補助 27区画	活力都市創造部
歩くライフスタイル推進事業	・「とほ活」アプリ事業 ・歩くライフスタイル普及啓発 ・AIカメラ等によるスマートプランニング事業 ・富山駅周辺エリア官民連携推進事業	112	・「とほ活」アプリ事業 ・歩くライフスタイル普及啓発 ・AIカメラ等によるスマートプランニング事業	・「とほ活」アプリ事業 ・歩くライフスタイル普及啓発 ・AIカメラ等によるスマートプランニング事業 ・富山駅周辺エリア官民連携推進事業	活力都市創造部
「とほ活」ベンチ事業	歩行空間でのベンチ設置（83基）	15	歩行空間でのベンチ設置（28基）	歩行空間でのベンチ設置（10基）	活力都市創造部
（施策3）まちなか居住の推進《Ⅱ－2－3》					
まちなか居住推進事業	・住宅取得補助 250戸の増 ・共同住宅建設補助 50戸の増 ・家賃補助 年間160戸	270	・住宅取得補助 30戸 ・共同住宅建設補助 0戸 ・家賃補助 年間190戸	・住宅取得補助 38戸 ・共同住宅建設補助 0戸 ・家賃補助 年間203戸	活力都市創造部
（施策4）地域の生活拠点の整備《Ⅱ－2－4》					
拠点整備推進事業	・アドバイザーの派遣 ・拠点まちづくり支援事業 ・呉羽駅周辺地区整備 ・新富山口駅周辺地区整備 ・南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業	201	・アドバイザーの派遣 ・拠点まちづくり支援事業 ・呉羽駅周辺地区整備 ・新富山口駅周辺地区整備 ・南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業	・アドバイザーの派遣 ・拠点まちづくり支援事業 ・呉羽駅周辺地区整備	活力都市創造部
都市機能立地促進事業	都市機能立地促進事業費補助	200	都市機能立地促進事業費補助	都市機能立地促進事業費補助	活力都市創造部
大沢野・大山地域公共施設複合化事業	・新規複合施設の整備、維持管理及び既存施設の解体撤去（大沢野地域及び大山地域） ・既存施設の改修（大沢野地域）	3,224	・既存施設の解体撤去（大沢野地域及び大山地域） ・既存施設の改修（大沢野地域）	・維持管理開始 ・供用準備（引越） ・供用開始（令和5年度～）	企画管理部
（施策5）交通体系の整備《Ⅱ－2－5》					
公共交通利用促進事業	・情報誌・テレビ・ラジオ等による公共交通利用啓発 ・小学生を対象とした交通環境学習の実施	18	・情報誌・テレビ・ラジオ等による公共交通利用啓発 ・小学生を対象とした交通環境学習の実施 ・とやまレールライフフェスタの開催 ・G7のりもの語り教育国際会議の実施	・情報誌・テレビ・ラジオ等による公共交通利用啓発 ・小学生を対象とした交通環境学習の実施 ・とやまレールライフフェスタの開催	活力都市創造部
おでかけ定期券事業（再掲Ⅱ-2-（1））	おでかけ定期券の発行	618	1日平均延べ利用者数 2,787人	1日平均延べ利用者数 2,032人	活力都市創造部
鉄軌道活性化事業	・高山本線活性化事業 ・不二越・上滝線活性化事業 ・公共交通活性化補助事業	1,529	・高山本線活性化事業増便運行 ・パークアンドライド駐車場設置等高齢者向け運賃施策 ・乗合バス速達便運行社会実験 ・朝便改定運行 ・AIカメラによる人流データ計測 ・不二越・上滝線活性化事業利用促進団体支援等 ・公共交通活性化補助事業線路設備・路盤の改良等支援 ・呉羽駅北口改札設置（工事）事業支援等 ・朝菜町踏切改修支援	・高山本線活性化事業増便運行 ・パークアンドライド駐車場設置等高山本線ブラッシュアップ基本計画策定 ・AIカメラによる人流データ計測 ・高齢者向け運賃施策実証実験 ・不二越・上滝線活性化事業利用促進団体支援等 ・公共交通活性化補助事業線路設備・路盤の改良等支援 ・呉羽駅北口改札設置（工事）事業支援等	活力都市創造部

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
幹線バス活性化事業	・ノンステップバスの導入補助 ・バス停上屋の整備補助 ・バス停ルート案内図等整備 ・サイクル&バスライド事業 ・バスロケーションシステムの運営	12	・バスロケーションシステムの運営 ・デジタルサイネージの設置	・バス停ルート案内図等整備 ・サイクル&バスライド事業 ・バスロケーションシステムの運営	活力都市創造部
生活交通サービス整備事業	・生活バス路線維持補助事業 ・市営コミュニティバスの運行 ・自主運行バスへの支援 ・地域自主運行サポート事業 等	2,091	・生活バス路線維持補助事業 ・市営コミュニティバスの運行 ・自主運行バスへの支援 ・地域自主運行サポート事業 ・グリーンスローモビリティ導入事業 ・AIオンデマンド交通実証事業 ・公共交通ビジョン策定事業 ・自動運転実証事業 ・オープンループ乗車システム実証事業	・生活バス路線維持補助事業 ・市営コミュニティバスの運行 ・自主運行バスへの支援 ・地域自主運行サポート事業 ・グリーンスローモビリティ導入事業 ・AIオンデマンド交通導入検討事業 ・公共交通ビジョン策定事業	活力都市創造部
政策3 潤いと安らぎのあるまちづくり					
（施策1）個性を生かした地域環境の整備《Ⅱ-3-1》					
森林公園等整備事業	森林公園等（割山森林公園施設整備、白木峰散策路整備 外）施設整備	677	森林公園並びに自然環境保全地域等における遊歩道及び登山道等の改修・整備 ・割山森林公園整備工事 ・白木峰散策路整備 外	森林公園並びに自然環境保全地域等における遊歩道及び登山道等の改修・整備 ・割山森林公園測量調査実施設計業務委託 ・婦中ふるさと自然公園施設改修 外	農林水産部
総合公園整備事業 （再掲Ⅱ-3-（3））	施設整備2公園 用地取得1公園	2,538	施設整備2公園	施設整備2公園	建設部
（施策2）水と緑が映えるまちづくり《Ⅱ-3-2》					
花でつなぐフラワーリング事業 （再掲Ⅱ-2-（1））	ハンギングバスケットの設置、管理	334	ハンギングバスケットの設置、管理 合計258箇所	ハンギングバスケットの設置、管理 合計252箇所	建設部
（施策3）潤いのある都市生活基盤の整備《Ⅱ-3-3》					
景観まちづくり推進事業	・景観まちづくり推進区域指定勉強会 ・景観まちづくりの意識啓発 ・景観まちづくり活動支援	14	・景観まちづくりの意識啓発 ・景観まちづくり活動支援 ・眺望景観保全事業 ・景観まちづくり学習事業	・景観まちづくりの意識啓発 ・景観まちづくり活動支援	活力都市創造部
花でつなぐフラワーリング事業 （再掲Ⅱ-2-（1））	ハンギングバスケットの設置、管理	334	ハンギングバスケットの設置、管理 合計258箇所	ハンギングバスケットの設置、管理 合計252箇所	建設部
無電柱化事業 （再掲Ⅱ-1-（1））	整備延長360m	410	(都)綾田北代線外1線 整備延長 60m	(都)綾田北代線 整備延長 40m	建設部
屋外広告物適正化事業	・違法広告物の簡易除却作業 ・既存不適格広告物の改修・撤去費補助 ・違反広告物に対する是正指導	25	・違法広告物の簡易除却作業 ・既存不適格広告物の改修・撤去費補助 ・違反広告物に対する是正指導	・違法広告物の簡易除却作業 ・既存不適格広告物の改修・撤去費補助 ・違反広告物に対する是正指導	活力都市創造部
幹線市道整備事業	整備延長2.4km	3,063	市道水橋伊勢屋肘崎線外10線 整備延長0.5km	市道水橋伊勢屋肘崎線外9線 整備延長0.5km	建設部
交通支障箇所改善事業	改善箇所6箇所	79	市道五本榎一本木線外7線 改善箇所3箇所、現況測量	市道五本榎一本木線外2線 改善箇所1箇所、現況測量	建設部
街路整備事業	整備延長7路線0.57km	1,454	(都)経堂中間島線外5線 整備延長0.13km	(都)経堂中間島線外5線 整備延長0.25km	建設部
総合公園整備事業	施設整備2公園 用地取得1公園	2,538	施設整備2公園	施設整備2公園	建設部
地区公園整備事業	施設整備1公園	635	施設整備1公園	施設整備1公園	建設部
近隣公園整備事業	施設整備2公園 用地取得1公園	1,247	—	—	建設部

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
街区公園再整備事業	施設整備5公園	168	—	施設整備1公園	建設部
ファミリーパーク整備事業	施設整備（どうぶつ探訪ゾーン、森といきもの体験ゾーン）	168	—	—	建設部
公園施設長寿命化事業	市内各所公園施設の遊具、建物等の保全管理	1,082	市内各所公園施設の遊具、建物等の保全管理	市内各所公園施設の遊具、建物等の保全管理	建設部
公営住宅建替事業	老朽建物の建替	75	・住替え対象者に対し、引越費用等の移転補償を実施 ・存続エリアの既存住宅改修	住替え対象者に対し、引越費用等の移転補償を実施（1件）	建設部
（施策4）暮らしの安全を守り安らぎを与える森づくり《Ⅱ－3－4》					
森林整備事業	森林整備面積150ha／年	346	森林環境保全整備事業 県単独森林整備事業 水と緑の森づくり事業 森林整備センター造林事業 による間伐等の森林整備 193ha	森林環境保全整備事業 県単独森林整備事業 水と緑の森づくり事業 森林整備センター造林事業 による間伐等の森林整備 181ha	農林水産部
森林経営管理事業	・意向調査実施地区数 5地区 ・航空レーザ計測データの解析及び林地地番図の整備 50,000筆	49	新規地区意向調査 2地区 林地地番図の整備 10,000筆	モデル地区の間伐 1.1ha 新規地区意向調査 1地区 林地地番図の整備 4,000筆	農林水産部
森のちから再生事業	里山再生事業の推進	20	里山再生事業の推進	里山再生事業の推進	農林水産部
鳥獣対策事業 （再掲Ⅲ-1-（4））	・鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動 ・イノシシ等捕獲報奨金 ・イノシシ用電気柵やカラス用ワイヤー等の防護柵設置による防除対策支援等	253	有害鳥獣対策 ・イノシシ等捕獲数 855頭 ・新規わな等免許取得者 27名 ・クマ対策活動地域 5地域	有害鳥獣対策 ・イノシシ等捕獲数 800頭 ・新規わな等免許取得者 27名 ・クマ対策活動地域 5地域	農林水産部
（施策5）中山間地域の振興《Ⅱ－3－5》					
とやま棚田保全事業	・とやま棚田保全事業交付金 ・都市住民連携 110組織 ・水田夏期湛水 25ha ・水田貯留 500ha	20	とやま棚田保全事業交付金 ・都市住民連携 20組織 ・水田夏期湛水 5ha ・水田貯留 120ha	・とやま棚田保全事業交付金 ・都市住民連携 19組織 ・水田夏期湛水 3.46ha ・水田貯留 118ha	農林水産部
森林公園等整備事業 （再掲Ⅱ-3-（1））	森林公園等（割山森林公園施設整備、白木峰散策路整備 外）施設整備	677	森林公園並びに自然環境保全地域等における遊歩道及び登山道等の改修・整備 ・割山森林公園整備工事 ・白木峰散策路整備 外	森林公園並びに自然環境保全地域等における遊歩道及び登山道等の改修・整備 ・割山森林公園測量調査実施設計業務委託 ・婦中ふるさと自然公園施設改修 外	農林水産部
政策4 自然にやさしいまちづくり					
（施策1）循環型まちづくりの基盤整備《Ⅱ－4－1》					
ごみ減量化・資源化推進事業	・資源物ステーション運営事業 ・古布リユース・リサイクル事業 ・小型家電リサイクル事業 ・水銀使用製品リサイクル事業 ・家庭ごみ有料化の導入についての検討 ・プラスチックの一括回収についての検討	102	・資源物ステーション運営事業 ・古布リユース・リサイクル事業 ・小型家電リサイクル事業 ・水銀使用製品リサイクル事業 ・家庭ごみ有料化の導入についての検討 ・プラスチック資源一括回収についての検討	・資源物ステーション運営事業 ・古布リユース・リサイクル事業 ・小型家電リサイクル事業 ・水銀使用製品リサイクル事業 ・家庭ごみ有料化の導入についての検討 ・プラスチックの一括回収についての検討	環境部
エコタウン推進事業	エコタウンプランに基づくエコタウン事業の推進及び地元との調和に関する事業の継続実施	38	・環境保全対策の実施 ・エコタウン学園の実施 ・エコタウンバス運行	・環境保全対策の実施 ・エコタウン学園の実施 ・エコタウンバス運行	環境部

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち【都市・環境】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
（施策2）エネルギーの有効活用《Ⅱ－4－2》					
太陽光発電システム等導入補助事業	設置補助事業の実施	23	設置補助事業の実施	ZEH（ゼッチ）住宅の設置者に対する補助金の交付	環境部
代替エネルギー用材等活用促進事業	代替エネルギー用材搬出促進補助事業の実施	7	木質ペレット工場への間伐材等運搬補助 1,400m³	木質ペレット工場への間伐材等運搬補助 1,400m³	農林水産部
小水力発電普及促進事業	施設整備に対する補助事業の実施	116	新規地区採択に向けて、小水力発電の普及促進に向けた導入支援	小水力発電施設整備補助2地区	農林水産部
省エネ設備等導入補助事業	設備等導入補助事業の実施	57	設備等導入補助事業の実施	蓄電池やエネファームの設置者に対する補助金の交付	環境部
電気自動車充電設備設置補助事業	充電設備設置等への補助事業の実施	9	充電設備設置等への補助事業の実施	民間事業者による充電インフラ設置の支援	環境部
水素ステーション整備補助事業	導入補助事業の実施	—	—	導入補助事業の実施	環境部
燃料電池自動車補助事業	燃料電池自動車導入補助事業の実施	10	燃料電池自動車導入補助事業の実施	燃料電池自動車導入補助事業の実施	環境部
地域循環共生圏構築事業	「富山市地球温暖化対策推進計画」に基づく再生可能エネルギーの導入拡大や省エネルギーの推進に向けた施策の実施	178	・公共施設における再生可能エネルギー活用及びZEB化改修	・再エネ設備等の導入効果の高い公共の施設及び遊休地の調査 ・エコタウン交流推進センターにおける再生可能エネルギー活用及びZEB化に向けた検討	環境部
（施策3）市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取組《Ⅱ－4－3》					
チームとやまし推進事業	・地球温暖化防止活動にかかる啓発事業の実施 ・緑のカーテン事業	17	・地球温暖化防止活動にかかる啓発事業の実施 ・緑のカーテン事業 ・企業・団体向け脱炭素化促進事業	・地球温暖化防止活動にかかる啓発事業の実施 ・緑のカーテン事業	環境部
公共交通利用促進事業 （再掲Ⅱ-2-（5））	・情報誌・テレビ・ラジオ等による公共交通利用啓発 ・小学生を対象とした交通環境学習の実施	18	・情報誌・テレビ・ラジオ等による公共交通利用啓発 ・小学生を対象とした交通環境学習の実施 ・とやまレールライフフェスタの開催 ・G7のりもの語り教育国際会議の実施	・情報誌・テレビ・ラジオ等による公共交通利用啓発 ・小学生を対象とした交通環境学習の実施 ・とやまレールライフフェスタの開催	活力都市創造部
3R推進スクール事業 ごみ減量普及啓発事業	・3R推進スクール事業 幼稚園、保育所等、小学校での実施 ・ごみ減量普及啓発事業 副読本の作成、市内小学校への配布	7	・3R推進スクール事業 幼稚園、保育所等、小学校での実施 ・ごみ減量普及啓発事業 副読本の作成、市内小学校への配布	・3R推進スクール事業 幼稚園、保育所等、小学校での実施 ・ごみ減量普及啓発事業 副読本の作成、市内小学校への配布	環境部

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
政策1 新たな価値を創出する産業づくり					
（施策1）ものづくり・しくみづくりの強化《Ⅲ－1－1》					
企業立地奨励事業	企業による設備投資等に対する支援の実施	4,397	企業による設備投資等に対する支援の実施	企業による設備投資等に対する支援の実施	商工労働部
事業承継支援事業	中小企業が行う事業承継に対する支援の実施（利子助成）	2	中小企業が行う事業承継に対する支援（利子助成）	中小企業が行う事業承継に対する支援（利子助成）	商工労働部
（施策2）企業の誘致・拠点化支援《Ⅲ－1－2》					
企業団地造成事業	・企業団地の造成及び維持管理の検討 ・企業誘致活動の実施	29	・企業団地の維持管理の検討 ・企業誘致活動の実施	・企業団地の維持管理の検討 ・企業誘致活動の実施	商工労働部
企業立地奨励事業（再掲Ⅲ-1-（1））	企業による設備投資等に対する支援の実施	4,397	企業による設備投資等に対する支援の実施	企業による設備投資等に対する支援の実施	商工労働部
（施策3）新産業・新事業の創出《Ⅲ－1－3》					
ベンチャー企業等支援事業	・創業支援施設3箇所の管理及び入居者への支援の実施 ・ベンチャー企業の新商品、新技術の見本市への出展、PR費用に対する支援の実施	174	・創業支援施設3箇所の管理及び入居者への支援の実施 ・ベンチャー企業の新商品、新技術の見本市への出展、PR費用に対する支援の実施	・創業支援施設3箇所の管理及び入居者への支援の実施 ・ベンチャー企業の新商品、新技術の見本市への出展、PR費用に対する支援の実施	商工労働部
ガラスの街づくり事業（再掲Ⅲ-4-（2））	・富山ガラス工房事業ブランド化、作家育成定着支援 ・ガラス美術館の運営 作品収集保存、調査研究、展覧会開催、教育普及、広報活動、富山ガラス大賞展の開催 等	1,026	・ガラス美術館の運営 作品収集保存、調査研究、展覧会開催、教育普及、広報活動、富山ガラス大賞展開催準備 ・富山ガラス工房事業ブランド化、作家育成定着支援	・ガラス美術館の運営 作品収集保存、調査研究、展覧会開催、教育普及、広報活動、富山ガラス大賞展開催準備 ・富山ガラス工房事業ブランド化、作家育成定着支援	企画管理部
未来共創推進事業	・Sketch Labの運営支援 ・とやま未来共創会議の開催	69	・Sketch Labの運営（各種共創プログラム・プロジェクト）支援 ・とやま未来共創会議の開催	・Sketch Labの運営（各種共創プログラム・プロジェクト）支援 ・とやま未来共創会議の開催	企画管理部
（施策4）強い農林水産業の振興《Ⅲ－1－4》					
担い手総合支援事業（組織化・法人化等支援）	・新規就農者の育成・確保 ・集落営農組織や農業法人の設立	6	・農業法人育成事業（2経営体の法人化）	－	農林水産部
若い農業者育成活動促進事業	若い農業者の農業経営の早期確立を図るための就農前や就農開始直後の農業経営支援	269	・就農準備研修の支援(8名) ・地域における小中高生対象の農業体験活動の支援(2地域) ・就農開始時の資金助成(26名) ・就農開始時の機械導入支援(9名) ・後継者の経営発展支援(1名)	・就農準備研修の支援(6名) ・地域における小中高生対象の農業体験活動の支援(1地域) ・就農開始時の資金助成(24名)	農林水産部
地域農業を担う企業参入推進事業（農福連携）	・農業参入する企業や社会福祉法人、NPO法人等に対する支援 ・農福連携実施者に対する支援	19	・企業等農業参入支援事業（1社の農業参入） ・農福連携推進セミナー2023 inとやまの開催	・企業等農業参入支援事業（1社の農業参入） ・農福連携推進セミナー2022 inとやまの開催	農林水産部
担い手総合支援事業（農地集積・集約化支援）	機構集積協力金や「目指せ担い手」農地集積促進事業による農地集積	161	・農地利用集積事業（交付対象面積157ha） ・「目指せ担い手」農地集積促進事業（交付対象面積51ha）	・農地利用集積事業（交付対象面積65ha） ・「目指せ担い手」農地集積促進事業（交付対象面積27ha）	農林水産部
集落営農等促進対策事業	集落営農組織など、担い手の育成・強化を図るための農業用機械等の導入支援	146	・集落営農組織等の育成・強化に係る農業用機械等の導入支援 4か所 ・市単独事業による支援 3か所	・集落営農組織等の育成・強化に係る農業用機械等の導入支援 6か所 ・市単独事業による支援 2か所	農林水産部
スマート農林水産業事業	スマート農林水産業技術の導入による、経営上の効果の継続検証	131	・スマート農業実証プロジェクト（農林水産省・受託事業）の継続検証 ・スマート農林水産業技術導入による効果検証	・スマート農業実証プロジェクト（農林水産省・受託事業）の継続検証 ・スマート農林水産業技術導入による効果検証	農林水産部

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
農林水産物プロモーション推進事業	市内産農林水産物の国内外におけるプロモーションの推進	51	・富山市農林水産物ワンデージャックフェスタの開催 ・とやま輸出拡大活動支援事業（県単事業） ・とやまのお魚PR推進事業	・富山市農林水産物ワンデージャックフェスタの開催（1回） ・とやまのお魚PR推進事業	農林水産部
6次産業化支援事業	農業者自らが農産物の加工・販売に取り組む6次産業化の推進	3	・6次産業化ステップアップ支援事業補助金 ・6次産業化セミナーの開催	・6次産業化ステップアップ支援事業補助金（1件、146千円） ・6次産業化セミナーの開催（1回）	農林水産部
地場もん屋運営事業	地場もん屋の運営に対する支援	59	・地場もん屋の運営に対する支援	・地場もん屋の運営に対する支援	農林水産部
薬用植物振興対策事業	・新規作付け・継続作付けに対する支援 ・農業用機械の導入支援 ・エゴマの栽培技術を確立するための実証調査の実施	18	・新規・拡大(単年度収穫できない品目)作付けに対する補助 0.5ha ・新規・拡大(単年度収穫できる品目)及び継続作付けに対する補助 24.0ha	・新規・拡大(単年度収穫できない品目)作付けに対する補助 0.1ha ・新規・拡大(単年度収穫できる品目)及び継続作付けに対する補助 18.8ha ・エゴマ安定栽培実証調査、研究会、講習会の開催	農林水産部
地域材活用促進事業	地域材使用住宅への支援	11	木が見える家づくり事業 10件	木が見える家づくり事業 10件	農林水産部
代替エネルギー用材等活用促進事業（再掲Ⅱ-4-（2））	代替エネルギー用材搬出促進補助事業の実施	7	木質ペレット工場への間伐材等運搬補助 1,400m ³	木質ペレット工場への間伐材等運搬補助 1,400m ³	農林水産部
鳥獣対策事業	・鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動 ・イノシシ等捕獲報奨金 ・イノシシ用電気柵やカラス用ワイヤー等の防護柵設置による防除対策支援等	253	有害鳥獣対策 ・イノシシ等捕獲数 855頭 ・新規わな等免許取得者 27名 ・クマ対策活動地域 5地域	有害鳥獣対策 ・イノシシ等捕獲数 800頭 ・新規わな等免許取得者 27名 ・クマ対策活動地域 5地域	農林水産部
（施策5）活力を創出する人材育成《Ⅲ-1-5》					
楽農学園事業	とやま楽農学園での研修講座、実務研修、農業サポーターの活動支援	164	・講座開催 農業サポーター養成コース 4講座 就農チャレンジコース 2講座 企業等農業参入講座 1講座（年1回） 家庭菜園コース 2講座 親子農作業体験講座 1講座（年3回） ・農業者と農業サポーターのマッチング事業	・講座開催 農業サポーター養成コース 4講座 就農チャレンジコース 2講座 企業等農業参入講座 1講座（年1回） 家庭菜園コース 2講座 親子農作業体験講座 1講座（年3回） ・農業者と農業サポーターのマッチング事業 ・農業サポーター活動支援システム更新事業	農林水産部
とやま経営実践塾	実践コース、座学コースの実施	15	・実践座学コース（8回） ・経営座学コース（8回）	実践座学コース（8回）、経営座学コース（8回）の実施	商工労働部
政策2 観光・交流のまちづくり					
（施策1）広域・滞在型観光の推進《Ⅲ-2-1》					
地域交通利用促進事業	本市に宿泊する観光客に対し、路面電車の無料券、半額券の配布を実施	49	本市に宿泊する観光客に対し、路面電車の無料券、半額券の配布を実施	本市に宿泊する観光客に対し、路面電車の無料券、半額券の配布を実施	商工労働部
富山市まちなか観光案内所運営事業（再掲Ⅲ-2-（2））	・城址公園内での甲冑体験や乗馬体験事業等への支援 ・富山市まちなか観光案内所の運営	37	・城址公園内での甲冑体験や乗馬体験事業等への支援 ・富山市まちなか観光案内所の運営	・城址公園内での甲冑体験や乗馬体験事業等への支援 ・富山市まちなか観光案内所の運営	商工労働部
（施策2）観光資源の創出・発信と受入体制の整備《Ⅲ-2-2》					
フィルムコミッション事業	国内外の映画やテレビドラマ、コマーシャル等のロケーションを誘致する富山フィルムコミッションの運営	2	国内外の映画やテレビドラマ、コマーシャル等のロケーションを誘致する富山フィルムコミッションの運営	国内外の映画やテレビドラマ、コマーシャル等のロケーションを誘致する富山フィルムコミッションの運営	商工労働部
観光サポーター研修事業	・観光サポーター研修の実施 ・観光ボランティア研修・協議会運営	4	・観光サポーター研修の実施 ・観光ボランティア研修・協議会運営	・観光サポーター研修の実施 ・観光ボランティア研修・協議会運営	商工労働部

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
富山市まちなか観光案内所運営事業	・城址公園内での甲冑体験や乗馬体験事業等への支援 ・富山市まちなか観光案内所の運営	37	・城址公園内での甲冑体験や乗馬体験事業等への支援 ・富山市まちなか観光案内所の運営	・城址公園内での甲冑体験や乗馬体験事業等への支援 ・富山市まちなか観光案内所の運営	商工労働部
観光案内用AIチャットボット運用事業	観光案内用AIチャットボットの管理運営	24	観光案内用AIチャットボットの管理運営	観光案内用AIチャットボットの管理運営	商工労働部
富山やくぜん普及推進事業	・「富山やくぜん」研修会の開催 ・「富山やくぜん」PR冊子の作成 ・ホームページ、SNS等を利用したPR	15	「富山やくぜん」の認定 ・研修会(新規・更新用) ・認定店等紹介、観光客向けのガイドブックの作成 ・SNS、HP、スマートフォンページを利用したPR ・食育推進全国大会でのPR	「富山やくぜん」の認定 ・研修会(新規・更新用) ・認定店等紹介、観光客向けのガイドブックの作成 ・SNS、HP、スマートフォンページを利用したPR	商工労働部
商品力向上支援事業	・新商品開発支援 ・商品PR・販売戦略支援 ・販路拡大支援	5	・販路拡大支援 ・既存商品のブラッシュアップ支援 ・食やくシリーズHP、ネットショップ運営管理	・販路拡大支援 ・既存商品のブラッシュアップ支援 ・食やくシリーズHP、ネットショップ運営管理	商工労働部
富山ブランド市開催事業	富山ブランド市（物産展）の開催	5	・JR大宮駅富山市観光物産展 ・大阪梅田富山市観光物産展	・JR大宮駅富山市観光物産展 ・大阪梅田富山市観光物産展	商工労働部
くすり関連施設整備事業	・くすり関連施設整備及び運営等手法の検討 ・資料収集・調査、整備	2,338	・デジタル画像データ作成（追加分） ・目録等の作成（追加分） ・デジタルアーカイブ運営 ・研究・調査	・デジタル画像データ作成 ・目録等の作成 ・デジタルアーカイブ構築 ・研究・調査	商工労働部
〔施策3〕多様な交流の促進《Ⅲ－2－3》					
コンベンション開催支援事業	本市で実施されるコンベンション等に対する開催の支援	213	本市で実施されるコンベンション等に対する開催の支援	本市で実施されるコンベンション等に対する開催の支援	商工労働部
政策3 いきいきと働けるまちづくり					
〔施策1〕多様な雇用機会の創出《Ⅲ－3－1》					
若年者就職支援事業	・学生と市内企業との面談の場の提供 ・UIJターン就職意識醸成事業	45	・企業説明会（3月に1回、8月に1回） ・大学と連携したUIJターン意識醸成事業	・UIJターン就職に関する座談会 ・企業説明会（3月に1回、8月に1回） ・企業情報ホームページによる市内企業の情報発信	商工労働部
富山で働く人材応援奨学資金貸付事業	富山で働く人材応援奨学資金の貸付	7	富山で働く人材応援奨学資金の貸付	富山で働く人材応援奨学資金の貸付	商工労働部
ひとり親家庭奨学資金貸付事業（再掲Ⅰ-3-（1））	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の貸付 新規貸付者数2人／年（予定）	5	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の貸付 新規貸付者数2人（予定）	ひとり親家庭の子どもに対する奨学資金の貸付 新規貸付者数2人（予定）	こども家庭部
無料職業紹介事業	無料職業紹介所を設置し、職業紹介等を実施	41	無料職業紹介所（JOB活とやま）の運営	無料職業紹介所（JOB活とやま）の運営	商工労働部
〔施策2〕勤労者福祉の向上《Ⅲ－3－2》					
〔施策3〕二地域居住・移住の支援《Ⅲ－3－3》					
マルチハビテーション推進事業	マルチハビテーション推進補助事業の実施 年2件の増	4	マルチハビテーション推進補助事業の実施 年2件の増	マルチハビテーション推進補助事業の実施 年2件の増	活力都市創造部
選ばれるまちづくり事業（シティプロモーション）（再掲Ⅳ-2-（1））	市オリジナルキャラクター「ペロリッチ」が本市の魅力を紹介するショートアニメの配信やSNS等を活用した情報発信 ANAとの連携によるシティプロモーションの推進	141	・自主的にシティプロモーションに取り組む団体への補助 ・「ペロリッチ」のショートアニメ制作・配信、SNS等を活用した情報発信 ・ANAと連携したイベントの開催等	・自主的にシティプロモーションに取り組む団体への補助 ・「ペロリッチ」のショートアニメ制作・配信、SNS等を活用した情報発信 ・ANAと連携したイベントの開催等	企画管理部

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち【活力・交流】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
政策4 歴史・文化・芸術のまちづくり					
（施策1）伝統的文化・文化遺産の保全・活用《Ⅲ－4－1》					
文化遺産等保全活用 推進事業	・岩瀬地区北前船廻船問屋活用 整備 ・文化財保存活用地域計画策定	98	・旧森家住宅耐震対策事業 ・旧米田家住宅維持管理 ・文化財保存活用地域計画策定 事業	・文化庁調査官現地指導 ・旧米田家住宅図面等作成 ・旧米田家住宅維持管理	教育委員会
（施策2）質の高い芸術文化の発信《Ⅲ－4－2》					
ガラスの街づくり 事業	・ガラス美術館の運営 作品収集保存、調査研究、展覧 会開催、教育普及、広報活動、 富山ガラス大賞展の開催 等 ・富山ガラス工房事業 ブランド化、作家育成定着支援	1,026	・ガラス美術館の運営 作品収集保存、調査研究、展覧 会開催、教育普及、広報活動、 富山ガラス大賞展開催準備 ・富山ガラス工房事業 ブランド化、作家育成定着支援	・ガラス美術館の運営 作品収集保存、調査研究、展覧 会開催、教育普及、広報活動、 富山ガラス大賞展開催準備 ・富山ガラス工房事業 ブランド化、作家育成定着支援	企画管理部
富山デザインフェア 開催事業	富山デザインフェアの開催	10	・作品展示 ・デザインセミナー ・ポスター展 ・パッケージデザインコンペ ・パッケージデザイン展	・作品展示 ・デザインセミナー ・ポスター展 ・パッケージデザインコンペ ・パッケージデザイン展 ・デザインスクール	商工労働部
（施策3）市民の芸術文化活動への支援《Ⅲ－4－3》					
市民文化振興事業	（公財）富山市民文化事業団へ 委託	802	・創造事業 9事業 ・普及事業 9事業 ・提供事業 22事業 ・芸術創造センター事業 3事業 他	・創造事業 4事業 ・普及事業 10事業 ・提供事業 18事業 ・芸術創造センター事業 3事業 他	企画管理部
富山市美術展の開催	富山市美術展の開催	29	第19回富山市美術展2023の開催	富山市美術展の開催	企画管理部
中規模ホール整備官 民連携事業	中規模ホールの整備・運営	4,875	・PFI事業における施設の維持管理 業務 ・維持管理に関するモニタリング 等 ・魅力発信・期待感醸成業務 等	中規模ホールの整備	企画管理部

Ⅳ 共生社会を実現し誇りを大切にする協働のまち【協働・連携】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
政策1 市民協働による共生社会づくり					
（施策1）市民主体のまちづくり《Ⅳ－1－1》					
公募提案型協働事業	公募提案による協働事業の実施	7	対象経費の80%相当額を交付 (上限300千円) 負担金 300千円×4団体	対象経費の80%相当額を交付 (上限300千円) 負担金 300千円×3団体 184千円×1団体	市民生活部
拠点整備推進事業 (再掲Ⅱ-2-(4))	・アドバイザーの派遣 ・拠点まちづくり支援事業 ・呉羽駅周辺地区整備 ・新富山口駅周辺地区整備 ・南富山駅周辺における拠点 まちづくり推進事業	201	・アドバイザーの派遣 ・拠点まちづくり支援事業 ・呉羽駅周辺地区整備 ・新富山口駅周辺地区整備 ・南富山駅周辺における拠点 まちづくり推進事業	・アドバイザーの派遣 ・拠点まちづくり支援事業 ・呉羽駅周辺地区整備	活力都市創造部
公園愛護会等支援事業	・公園愛護会活動の支援 (累計1,074団体) ・公園サポート隊活動の支援 (累計 9 団体)	119	公園愛護会 1,044団体 公園サポート隊 8団体	・公園愛護会活動の支援 (1,033団体) ・公園サポート隊活動の支援 (7 団体)	建設部
タウンミーティング 開催事業	タウンミーティングの開催	1	地域別、テーマ別タウンミー ティング及び学生を対象としたタ ウンミーティングの開催（テーマ別は 必要に応じて開催）	地域別タウンミーティング及び学 生を対象としたタウンミーティ ングの開催	企画管理部
SDGs普及展開事 業	・市民及び企業等の団体へ SDGsの周知 ・SDGs関連イベントの実施 ・SDGsを実践する人材の支 援等 ・富山市SDGs推進認定事業 補助金	58	・市民及び企業等の団体へ SDGsの周知 ・SDGs関連イベントの実施 ・SDGsを実践する人材の支 援等 ・富山市SDGs推進認定事業 補助金	・市民及び企業等の団体へ SDGsの周知 ・SDGs関連イベントの実施 ・SDGsを実践する人材の支 援等 ・富山市SDGs推進認定事業 補助金	企画管理部
（施策2）一人ひとりが尊重される地域社会づくり《Ⅳ－1－2》					
男女共同参画社会推 進事業	第2次富山市男女共同参画プラン 後期実施計画の推進	49	意識啓発、地域リーダーの支援、 DV相談ほか	意識啓発、地域リーダーの支援、 DV相談ほか	市民生活部
ひとり親家庭奨学資 金給付事業 (再掲Ⅰ-3-(1))	ひとり親家庭の子どもに対する 奨学資金の給付 新規給付者数10人／年（予定）	25	ひとり親家庭の子どもに対する 奨学資金の給付 新規給付者数13人（予定）	ひとり親家庭の子どもに対する 奨学資金の給付 新規給付者数15人（予定）	こども家庭部
ひとり親家庭奨学資 金貸付事業 (再掲Ⅰ-3-(1))	ひとり親家庭の子どもに対する 奨学資金の貸付 新規貸付者数2人／年（予定）	5	ひとり親家庭の子どもに対する 奨学資金の貸付 新規貸付者数2人（予定）	ひとり親家庭の子どもに対する 奨学資金の貸付 新規貸付者数2人（予定）	こども家庭部
（施策3）地域を担う人材の育成《Ⅳ－1－3》					
公募提案型協働事業 (再掲Ⅳ-1-(1))	公募提案による協働事業の実施	7	対象経費の80%相当額を交付 (上限300千円) 負担金 300千円×4団体	対象経費の80%相当額を交付 (上限300千円) 負担金 300千円×3団体 184千円×1団体	市民生活部
男女共同参画社会推 進事業 (再掲Ⅳ-1-(2))	第2次富山市男女共同参画プラン 後期実施計画の推進	49	意識啓発、地域リーダーの支援、 DV相談ほか	意識啓発、地域リーダーの支援、 DV相談ほか	市民生活部
（施策4）コミュニティの強化《Ⅳ－1－4》					
市立公民館の整備・ 充実 (再掲Ⅰ-1-(4))	3館整備	1,710	・蜷川公民館 実施設計、解体設計 ・山室中部公民館 基本・実施設計 地質調査	・蜷川公民館 基本設計、地質調査	教育委員会

Ⅳ 共生社会を実現し誇りを大切に作る協働のまち【協働・連携】

(単位：百万円)

事業名	実施計画（令和4年度～令和8年度）		③令和5年度計画	④令和4年度実績（見込）	部局
	①事業の概要	②事業費			
政策2 市民の誇りづくり					
（施策1）地域・自治体としてのブランディングとシティプロモーション《Ⅳ－2－1》					
富山やくぜん普及推進事業 （再掲Ⅲ-2-（2））	・「富山やくぜん」研修会の開催 ・「富山やくぜん」PR冊子の作成 ・ホームページ、SNS等を利用したPR	15	「富山やくぜん」の認定 ・研修会(新規・更新用) ・認定店等紹介、観光客向けのガイドブックの作成 ・SNS、HP、スマートフォンページを利用したPR ・食育推進全国大会でのPR	「富山やくぜん」の認定 ・研修会(新規・更新用) ・認定店等紹介、観光客向けのガイドブックの作成 ・SNS、HP、スマートフォンページを利用したPR	商工労働部
商品力向上支援事業 （再掲Ⅲ-2-（2））	・新商品開発支援 ・商品PR・販売戦略支援 ・販路拡大支援	5	・販路拡大支援 ・既存商品のブラッシュアップ支援 ・食やくシリーズHP、ネットショップ運営管理	・販路拡大支援 ・既存商品のブラッシュアップ支援 ・食やくシリーズHP、ネットショップ運営管理	商工労働部
くすり関連施設整備事業 （再掲Ⅲ-2-（2））	・くすり関連施設整備及び運営等手法の検討 ・資料収集・調査、整備	2,338	・デジタル画像データ作成（追加分） ・目録等の作成（追加分） ・デジタルアーカイブ運営 ・研究・調査	・デジタル画像データ作成 ・目録等の作成 ・デジタルアーカイブ構築 ・研究・調査	商工労働部
選ばれるまちづくり事業（シティプロモーション）	市オリジナルキャラクター「ペロリッチ」が本市の魅力を紹介するショートアニメの配信やSNS等を活用した情報発信 ANAとの連携によるシティプロモーションの推進	141	・自主的にシティプロモーションに取り組む団体への補助 ・「ペロリッチ」のショートアニメ制作・配信、SNS等を活用した情報発信 ・ANAと連携したイベントの開催等	・自主的にシティプロモーションに取り組む団体への補助 ・「ペロリッチ」のショートアニメ制作・配信、SNS等を活用した情報発信 ・ANAと連携したイベントの開催等	企画管理部
マルチハビテーション推進事業 （再掲Ⅲ-3-（3））	マルチハビテーション推進補助事業の実施 年2件の増	4	マルチハビテーション推進補助事業の実施 年2件の増	マルチハビテーション推進補助事業の実施 年2件の増	活力都市創造部
とやま森の四季彩フォト大賞展開催事業	とやま森の四季彩フォト大賞の開催	17	第9回入賞作品の巡回展開催	第9回大賞のPR活動、作品募集、開催等	農林水産部
（施策2）シビックプライドの醸成《Ⅳ－2－2》					
政策3 しなやかな行政体づくり					
（施策1）計画的で効率的な行財政運営の推進《Ⅳ－3－1》					
公共施設マネジメント推進事業	・地域別実行計画の策定 ・第2次富山市公共施設マネジメントアクションプランの実行	73	・第2次富山市公共施設マネジメントアクションプランの実行	・第2次富山市公共施設マネジメントアクションプランの実行	企画管理部
ライフライン共通プラットフォーム構築事業 （再掲Ⅱ-1-（1））	・共通プラットフォームの搭載情報拡充 ・公開情報の拡充 ・道路損傷通報システムの運用	76	・富山市ライフライン共通プラットフォーム協議会の開催 ・ライフライン共通プラットフォームシステム利用推進 ・道路損傷通報システムの利用推進 ・市民向け公開情報の拡充	・富山市ライフライン共通プラットフォーム協議会の開催 ・ライフライン共通プラットフォームシステム利用推進 ・道路損傷通報システムの利用推進 ・市民向け公開情報の拡充	企画管理部
社会インフラマネジメント推進事業	道路構造物等の社会インフラの個別施設設計画の拡充、見直し	3	・社会インフラマネジメントに関する周知啓発	・啓発パンフレットの作成 ・シンポジウムの開催	建設部
富山市センサーネットワーク利活用事業	富山市センサーネットワークの運用 こどもを見守る地域連携事業、民間事業者向け実証実験公募事業等の実施、庁内業務への活用	385	・富山市スマートシティ推進協議会開催 ・こどもを見守る地域連携事業の実施 ・民間事業者向け実証実験公募事業等の実施 ・庁内業務への活用	・富山市スマートシティ推進協議会開催 ・こどもを見守る地域連携事業の実施 ・民間事業者向け実証実験公募事業等の実施 ・庁内業務への活用	企画管理部
内部事務システム整備事業	財務会計システム更改 人事給与システム更改 庶務事務システム導入	872	・導入済みシステム（電子決裁、文書管理、会計年度任用職員）の保守 ・財務会計システム更改 ・人事給与システム更改 ・庶務事務システム導入	・導入済みシステム（電子決裁、文書管理、会計年度任用職員）の保守 ・財務会計システム更改 ・人事給与システム更改 ・庶務事務システム導入	企画管理部
（施策2）職員の意識改革と組織の活性化《Ⅳ－3－2》					
（施策3）地方分権・広域連携行政への対応《Ⅳ－3－3》					

**第2次富山市総合計画 後期基本計画
令和5年度 実施計画**

令和5年3月

編集・発行 富山市企画管理部企画調整課

〒930-8510 富山市新桜町7番38号

電話 (076) 443-2010

URL : <https://www.city.toyama.lg.jp>

E-mail : kikakutyosei-01@city.toyama.lg.jp